

販売士3級 演習問題2021

<小売業の類型> 第1章 流通における小売業の基本

1 小売業とは何か

663103 次の文章は、小売業と卸売業の特性について述べている。
文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを
選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

小売業は、〔ア〕の末端に位置し、〔イ〕を直接的に販売の対象としている。それに対して、卸売業は、商品を〔ウ〕の目的で仕入れる事業者を直接的に販売の対象としている。こうした小売業や卸売業は、メーカーに代わって〔エ〕を発揮している。なお、小売業務と卸売業務を兼ねる小売業は少なくない。そのため、経済産業省の商業統計調査では、年間販売額の〔オ〕以上が最終消費者に対する販売であれば、小売業と分類している。

- 【語群】
- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 流通業者 | 5. 流通段階 | 9. 販売代理機能 |
| 2. 製造段階 | 6. 個人的消費 | 10. 1 / 2 |
| 3. 1 / 3 | 7. 再販売 | |
| 4. 購買代理機能 | 8. 最終消費者 | |

663103 解答： 5 8 7 9 10

633101 次の文章は、小売業の定義について述べている。文中の〔 〕の部分に、
下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号
をマークしなさい。(10点)

メーカー→卸売業→小売業→消費者という〔ア〕の最終段階に位置し、主として、
〔イ〕を直接対象として商品を販売するものを小売業という。つまり、生産活動のために
商品や設備などを購入する〔ウ〕や卸売業者に対してではなく、あくまで個人的に〔エ〕
することを目的として商品を購入するイに対して販売活動を行う。商業統計調査では、通常、
年間販売額の〔オ〕以上をイに販売している場合に、小売業と認識している。

- 【語群】
- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1. 従業員 | 5. 流通機構 | 9. 3分の2 |
| 2. 産業用使用者 | 6. 最終消費者 | 10. 2分の1 |
| 3. レストラン | 7. 消費 | |
| 4. 生産プロセス | 8. 購買 | |

633101 解答： 5 6 2 7 10

693102 次の文章は、流通経路における小売業の役割について述べている。
文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

小売業の販売対象は〔ア〕であり、通常は〔イ〕を直接販売する立場である。小売業は
さまざまな供給先企業から対象顧客の求める商品を〔ウ〕する機能を担っている。

立地に関しては、メーカーは〔エ〕を追求するために、1箇所所で集中した生産体制をと
るのに対して、小売業は店舗を分散させて出店する必要がある。また、消費者が快適に楽
しめて買物できるように、〔オ〕を促進させる必要性が高まっている。

- 【語群】
- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. アソートメント | 5. 標準化 | 9. 規模の経済性 |
| 2. 最終消費者 | 6. 消費財 | 10. 産業財 |
| 3. 体験型購買 | 7. 業務用需要者 | |
| 4. T P O | 8. 範囲の経済性 | |

693102 解答： 2 6 1 9 3

763101r 次の文章は、経済産業省の経済センサス（商業統計調査）における小売業の定義について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

経済センサス（商業統計調査）では、主として次の業務を行う事業所を小売業と定義している。

- ① 〔ア〕または家庭用消費者のために商品を販売する事業所
- ② 商品を販売し、かつ、同種商品の〔イ〕を行う事業所
- ③ 自店で製造した商品を〔ウ〕でアまたは家庭用消費者に販売する事業所
- ④ 主として、アまたは家庭用消費者に〔エ〕を行う事業所
- ⑤ ガソリンスタンド
- ⑥ 〔オ〕に少量または少額に商品を販売する事業所

【語 群】

ア	1.医 療 用	2.業 務 用	3.製 造 用	4.個 人 用
イ	1.修 理	2.配 送	3.包 装	4.宣 伝
ウ	1.低 価 格	2.そ の 場 所	3.海 外	4.インターネット上
エ	1.無 店 舗 販 売	2.卸 売	3.情 報 提 供	4.委 託 販 売
オ	1.加 工 業 者	2.独 占 的	3.産業用使用者	4.週 末

763101r 解答： 4 1 2 1 3

783107 次の文章は、小売業の機能について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（15点）

小売業はメーカーに代わって消費者に商品を供給する〔ア〕の機能を担っていると同時に、消費者に代わってメーカーや卸売業から商品を調達する〔イ〕の機能も担っている。イの機能を適切に担うには〔ウ〕を的確に把握することが大切である。このため小売業は自店の販売データである〔エ〕などを活用し、どのような顧客が、何を、いつ、どれだけ買ったかをリアルタイムで把握し、精度の高い〔オ〕に役立てようとしている。

【語 群】

ア	1.販 売 代 理	2.購 買 代 理	3.広 告 代 理	4.調 達 代 理
イ	1.販 売 代 理	2.購 買 代 理	3.供 給 代 理	4.広 告 代 理
ウ	1.安 全 ・ 安 心	2.利 益 額	3.販 売 金 額	4.消 費 者 ニーズ
エ	1.人 口 データ	2.損 益 計 算 書	3.POSデータ	4.貸 借 対 照 表
オ	1.ビジュアル・マーケティング	2.店舗レイアウト	3.ポジショニング	4.マーケティング

783107 解答： 1 2 4 3 4

833102 次の文章は、小売業の役割について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15 点)

小売業は、消費者への販売を担う立場から流通の〔ア〕に位置づけられる。すなわち、小売業の販売先は消費者であり、通常は〔イ〕を直接、販売する立場にある。そのために、小売業は卸売業やメーカーなど、あらゆる〔ウ〕から主要顧客層の求める商品を選び抜いて仕入れ、それらを適切に組み合わせて魅力的な売場をつくる〔エ〕を基本的役割としている。エは、消費者の〔オ〕を担う重要な機能である。

【語 群】

- | | | | | | | | | |
|---|------|----|-----|------|-----|----|-----|---|
| ア | 1.川 | 上 | 2.川 | 中 | 3.川 | 下 | 4.上 | 流 |
| イ | 1.補 | 完 | 財 | 2.消 | 費 | 財 | 3.産 | 業 |
| ウ | 1.サプ | ライ | ヤー | 2.カ | ス | タ | マ | ー |
| エ | 1.プロ | モー | ション | 2.ター | ゲッ | ティ | ング | |
| オ | 1.販 | 売 | 代 | 理 | 2.割 | 賦 | 販 | 売 |
- | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|-----|---|---|---|
| 3.購 | 買 | 代 | 理 | 4.共 | 同 | 購 | 入 |
|-----|---|---|---|-----|---|---|---|

833102 解答： 3 2 1 4 3

873101 次のア～オは、小売業の定義と特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

- ア 小売業とは、メーカーや卸売業などから商品を仕入れ、消費者に直接、商品などを販売する事業者のことである。
- イ 商品を消費者に販売し、かつ、同種商品の修理を行う事業者は小売業に分類される。
- ウ ガソリンスタンドは、小売業でなく卸売業である。
- エ 小売業は、メーカーに代わって消費者への「購買代理」をしていると同時に、消費者の「販売代理」もしている。
- オ 酒販店が飲食店などの事業者に酒類を販売する行為は、小売業務である。

873101 解答： 1 1 2 2 2

853104 次のア～オは、小売業の特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10 点)

- ア 小売業とは、メーカーや卸売業から商品を仕入れ、流通機構の最終段階に位置する消費者に直接、商品などを販売する事業者のことである。
- イ 小売業が卸売業務を兼ねる一例として、飲食店などに商品を納品する酒販店がある。
- ウ 経済センサス（商業統計調査）では、年間販売額の3分の1以上が消費に対する販売であれば、小売業としている。
- エ 小売業は、メーカーに代わって消費者への「購買代理」をしていると同時に、消費者の「販売代理」もしている。
- オ 小売業は、メーカーや卸売業と比べて、自店の販売データから消費者のニーズを直接つかみやすい位置にいる。

853104 解答： 1 1 2 2 1

743101 次のア～オは、流通機構における小売業の位置づけについて述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 小売業とは、主として最終消費者に直接、商品を販売する事業所のことである。

イ メーカーが、通信販売などで消費者に直接販売する場合、このメーカーは、小売機能を担っている。

ウ 流通機構の最終段階に位置しているのは消費者であり、卸売業は、流通機構の中間段階に位置している。

エ 経済センサス(商業統計調査)において、ガソリンスタンドは、小売業に分類される。

オ 経済センサス(商業統計調査)において、主として事業者は無店舗販売を行う事業所は、小売業に分類される。

743101 解答： 1 1 1 1 2

823101r 次のア～オは、小売業と卸売業について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 経済センサス(商業統計調査)によると、小売業とは、年間販売額の半分以上が消費者向けである事業所のことをいう。

イ 経済センサス(商業統計調査)によると、主としてガソリンスタンドの業務を行う事業所は、卸売業である。

ウ 事業者に対して、原材料や部品などを販売する活動は、卸売である。

エ 小売業は、メーカーに代わって消費者への「購買代理」をしていると同時に、消費者の「販売代理」もしている。

オ 消費者に対して商品を販売すると卸売活動、業務用需要者に商品を販売すると小売活動になる。

823101r 解答： 1 2 1 2 2

603101r 次のア～オについて、正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

ア スーパーマーケットが、消費者だけでなくレストランなどの事業者にも商品を販売している場合、小売業と卸売業を兼業していることになる。

イ 経済センサスは、小売業と飲食業ならびにサービス業を対象として実施されている。

ウ 小売業は流通段階の末端に位置し、卸売業は中間に位置する。

エ 経済センサス(商業統計調査)においては、年間販売額の4分の3以上が最終消費者への販売であれば、小売業と定義されている。

オ 小売業は、メーカーに代わって消費者への「販売代理」をしていると同時に、消費者に代わって「購買代理」もしている。

603101r 解答： 1 2 1 2 1

2 中小小売業の現状と役割

683106r 次のア～オについて、正しいものには1を、誤っているものには2を、
答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア 中小企業基本法における中小企業者の定義によれば、小売業の場合、「資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人」である。
- イ 中小企業基本法における小規模企業者の定義によれば、小規模小売業とは「従業員10人以下」である。
- ウ 平成26年商業統計調査によれば、小売業の事業所数は昭和57年の約172万事業所をピークに減少しつつけている。
- エ 平成26年商業統計調査によれば、小売業の就業者規模別でみると、就業者4人以下の小売業は小売業全体の約7割を占めている。
- オ 平成26年商業統計調査によれば、小売業の就業者規模別でみると、就業者4人以下の小売業の年間販売額は約8割を占めている。

683106r 解答： 1 2 1 2 2

723103r 次のア～オは、中小小売業について述べている。正しいものには1を、
誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア 中小企業基本法によれば、中小小売業とは、資本規模5,000万円以下の会社、ならびに従業員規模50人以下の会社および個人のことをいう。
- イ 実際には、資本金の額または出資の総額が3億円以下か、常時使用する従業員の数が300人以下か、のどちらかの条件を満たしていれば中小企業と見なされる。
- ウ 小売業の事業所数は1982年の商業統計調査の結果をピークにして、以降、減少傾向にある。
- エ 平成26(2014)年商業統計調査によれば、フランチャイズチェーンやボランタリーチェーンなどのチェーン組織に加盟している小売業の事業所数の割合は30%を超えた。
- オ 平成26(2014)年商業統計調査によれば、小売業の就業者規模別事業所の構成比は、「2人以下」の、いわゆるパピママストアの小売事業所の割合がもっとも高い。

723103r 解答： 1 1 1 2 2

販売士3級 演習問題2021

＜小売業の類型＞ 第2章 組織形態別小売業の基本（3）

3 販売形態による小売業の分類と無店舗小売業

853103 次の文章は、小売業の販売形態について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（15点）

小売業の販売形態は「〔ア〕」と「無店舗販売」とに大別される。アは、ある特定の場所に常設の店舗を構えて商品を販売する形態である。従来から「小売業は〔イ〕」といわれるように、小売業は店舗を核にした販売活動が基本である。

一方、無店舗販売にはさまざまな種類がある。従来からの代表的な無店舗販売として、〔ウ〕は、コーヒーやジュース、たばこなどで行われている。〔エ〕は、トラックやライトバンに商品を積み、住宅地、商店街、ビジネス街などの定位置を巡回しながら販売する形態である。〔オ〕には、ダイレクトメール販売、テレビショッピングなどがある。

【語 群】

- | | | | |
|---------------|--------------|-----------|-----------|
| ア 1.インターネット販売 | 2.バーチャル販売 | 3.店 舗 販 売 | 4.オンライン販売 |
| イ 1.静 脈 産 業 | 2.立 地 産 業 | 3.素 材 産 業 | 4.娯 楽 産 業 |
| ウ 1.通 信 販 売 | 2.自動販売機による販売 | 3.割 賦 販 売 | 4.移 動 販 売 |
| エ 1.通 信 販 売 | 2.自動販売機による販売 | 3.割 賦 販 売 | 4.移 動 販 売 |
| オ 1.通 信 販 売 | 2.自動販売機による販売 | 3.割 賦 販 売 | 4.移 動 販 売 |

853103 解答： 3 2 2 4 1

653107 次の文章は、最近の小売業の販売形態とその動向について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

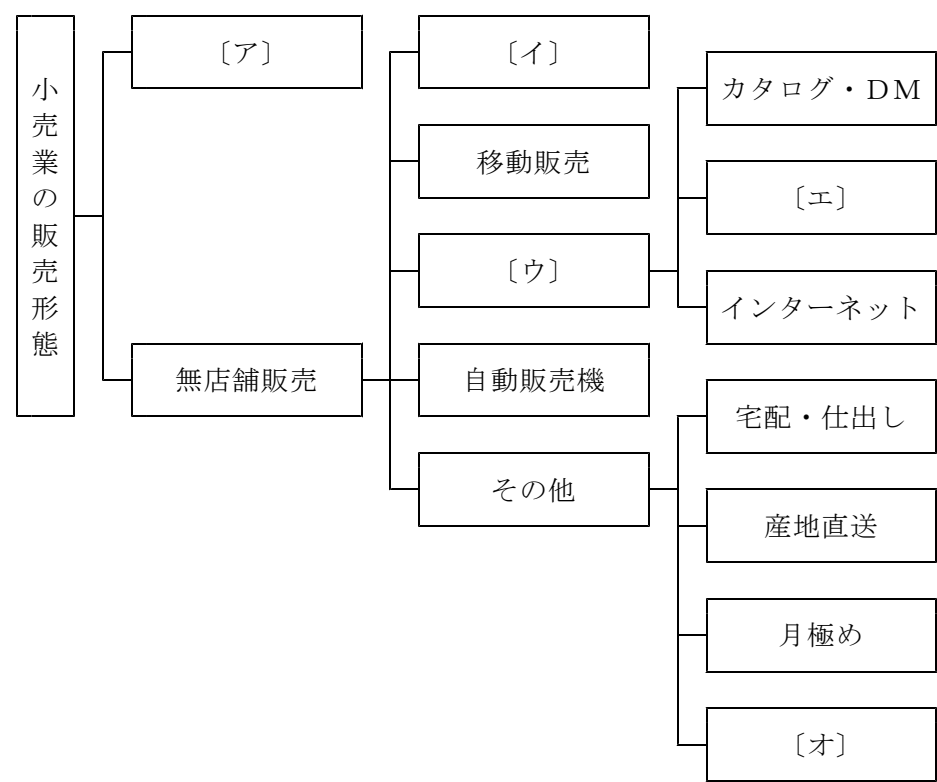
小売店の店舗販売ないし店頭販売は、特定の場所に常時店舗を構えて商品を販売する形態であり、〔ア〕が直接、小売店の店頭で商品を購入する。他方で、無店舗販売には移動販売や通信販売などがあり、通信販売では〔イ〕による販売が急成長している。

平成 19 年の商業統計調査において、小売事業所の数はおよそ〔ウ〕事業所で、近年は減少傾向である。同統計調査では、小売業における販売形態別の年間販売額の割合は、店頭販売が最も多く〔エ〕程度を占める。次いで〔オ〕となっている。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 1. 113万 | 5. 自動販売機 | 9. 訪 問 販 売 |
| 2. 業務用需要者 | 6. 最 終 消 費 者 | 10. 電 話 |
| 3. 170万 | 7. 5割 | |
| 4. インターネット | 8. 8割 | |

653107 解答： 6 4 1 8 9

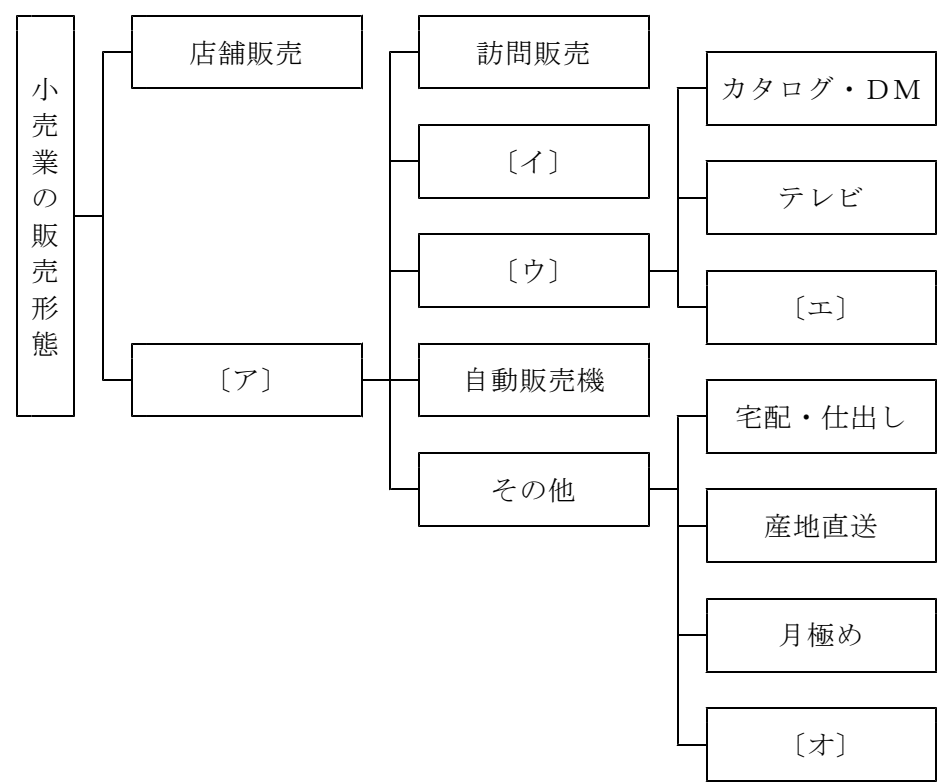
803107 次の文章は、小売業の販売形態について示している。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)



- 【語 群】
- | | | | |
|-------------|-------------|------------|--------------|
| ア 1.窓 口 販 売 | 2.信 用 販 売 | 3.割 賦 販 売 | 4.店 舗 販 売 |
| イ 1.予 約 販 売 | 2.訪 問 販 売 | 3.委 託 販 売 | 4.一 手 販 売 |
| ウ 1.対 面 販 売 | 2.通 信 販 売 | 3.割 賦 販 売 | 4.受 託 販 売 |
| エ 1.テ レ ビ | 2.P O P 広 告 | 3.口 コ ミ | 4.看 板 |
| オ 1.共 同 購 入 | 2.百 貨 店 | 3.スーパ－マ－ケッ | 4.コンビニエンスストア |

803107 解答： 4 2 2 1 1

843104 次の図は小売業の販売形態について示している。図中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)



- 【語 群】
- | | | | |
|-------------|-------------|--------------|-------------|
| ア 1.窓 口 販 売 | 2.無 店 舗 販 売 | 3.信 用 販 売 | 4.割 賦 販 売 |
| イ 1.委 託 販 売 | 2.一 手 販 売 | 3.予 約 販 売 | 4.移 動 販 売 |
| ウ 1.通 信 販 売 | 2.委 託 販 売 | 3.対 面 販 売 | 4.割 賦 販 売 |
| エ 1.口 コ ミ | 2.P O P 広 告 | 3.看 板 | 4.インターネット |
| オ 1.百 貨 店 | 2.共 同 購 入 | 3.コンビニエンスストア | 4.スーパーマーケット |

843104 解答： 2 4 1 4 2

433103 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

小売販売の大きな部分は、〔ア〕によっているけれども、〔イ〕の取扱高が伸びている
ことを見落してはならない。両者の相違は、特に小売業側から顧客への〔ウ〕の仕方にある。
また、顧客からの〔エ〕方法、顧客への商品の〔オ〕方法にも、基本的な違いがある。

- 【語 群】 1. 非店舗販売方式 5. クレジット販売 9. 受 注
2. 提 供 6. コミュニケーション 10. 店舗販売方式
3. クレーム(苦情)処理 7. セルフ販売方式
4. アメニティ重視型 8. POSシステム

433103 解答 : 10 1 6 9 2

683103 次の文章は、店舗販売の特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、
下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号を
マークしなさい。(10点)

- ・小売業は〔ア〕と呼ばれているように、店舗を核とした販売活動が基本である。
- ・店舗販売では一定の〔イ〕の範囲内にいる顧客を店舗にまで〔ウ〕する。
- ・商品を〔エ〕して店舗内でプロモーション活動を行う。
- ・店舗では顧客に対する接客販売が基本であるが、説明を必要としないような商品には
〔オ〕が行われる。

- 【語 群】 1. 誘 引 5. 第 二 次 産 業 9. 配 送
2. 訪 問 6. 商 圏 10. ディスプレイ
3. セルフサービス販売 7. 対 面 販 売
4. 敷 地 8. 立 地 産 業

683103 解答 : 8 6 1 10 3

633106 次のア～オは、無店舗販売に関する事項である。最も関係の深い文章を、
右側から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

- | | |
|--------------|---|
| ア 訪問販売 | 1. ボランタリーチェーンを活用して販売する。 |
| イ 移動販売 | 2. 郊外の住宅集中地や商店街、ビジネス街など人が集まりやすい場所をたずねて不特定多数の人に販売する。 |
| ウ 生協の共同購入 | 3. コーヒーやジュースなどをベンディングマシンで販売する。 |
| エ 自動販売機による販売 | 4. 生鮮野菜や鮮魚などを生産地から消費者の手元に直接届ける。 |
| オ 産地直送販売 | 5. ホールセールクラブで商品を購入する。 |
| | 6. 近所に住む組合員同士が数世帯で班をつくり、定期的にまとめ買いをする。 |
| | 7. 各個別の家庭や職場をたずねて商品を販売する。 |

633106 解答 : 7 2 6 3 4

873102 次のア～オは、小売業の販売形態について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 小売業の販売形態は、実際の店舗を通じた「店舗販売」と、店舗を介さない「無店舗販売」に大別される。

イ 店舗販売は、実際の店舗を構えて、消費者に直接、商品販売する形態である。

ウ インターネットによる商品販売は無店舗販売であり、テレビを介した商品販売は店舗販売である。

エ 訪問販売は、トラックなどに商品を積み、住宅地や商店街などの定位置を巡回しながら販売する形態である。

オ 自動販売機による販売は、無店舗販売である。

873102 解答： 1 1 2 2 1

773103 次のア～オは、小売業の販売形態について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 小売業の販売形態は、大きく店舗販売と無店舗販売に分類される。

イ 訪問販売は、商品を搭載した車両などを店舗とみなした店舗販売に分類される。

ウ 通信販売や自動販売機による販売は、いずれも無店舗販売に分類される。

エ 通信販売の種類には、カタログ販売、テレビショッピング、インターネット販売などがある。

オ インターネット販売の一種であるネットスーパーは、注文された商品をピッキングする場所の違いによって、店舗型と倉庫型に分類される。

773103 解答： 1 2 1 1 1

813101 次のア～オは、小売業の販売形態について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 店舗販売は、ある特定の場所に常設の店舗を構え、店内にディスプレイした商品販売する形態である。

イ 自動車を使った移動販売は、訪問販売の一形態である。

ウ 移動販売は、販売員が家庭や職場を個別訪問して商品販売する形態である。

エ ネットスーパーは、顧客から注文された商品のピッキング場所によって、一般に店舗型と倉庫型に大別される。

オ インターネット販売は、通信販売の一形態である。

813101 解答： 1 2 2 1 1

743106 次の文章は、ネットスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

インターネットを通じたネット販売は、〔ア〕に分類される。ネット販売の中で、総合品ぞろえ型のものをネットスーパーと呼ぶ。ネットスーパーは、注文された商品のピッキング場所によって〔イ〕と倉庫型に大別される。

イは、既存の売場や〔ウ〕ならびに従業員を使うため、市場への参加が容易というメリットがある。しかし、ピッキング作業に伴う〔エ〕の増加が課題となる。一方、倉庫型は、〔オ〕が大きいことや、売れ残りによる廃棄ロスへの対応など、在庫管理の能力が課題となる。

- 【語 群】
- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 広 告 費 | 5. 人 件 費 | 9. フ ァ サ ード |
| 2. 設 備 投 資 額 | 6. 市 場 規 模 | 10. 店 舗 型 |
| 3. バックヤード | 7. 無 店 舗 販 売 | |
| 4. 店 舗 販 売 | 8. セ ン タ ー 型 | |

743106 解答： 7 10 3 5 2

793106 次の文章は、ネットスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

スーパーマーケットチェーンが展開するネットスーパーは注文された商品のピッキング(集荷)場所によって、〔ア〕と〔イ〕に大別される。

アは、従業員が売場を部門ごとに回って、商品を一括して集める。集めた商品は〔ウ〕で顧客別に仕分けして梱包される。アは、事業参入が容易といったメリットがある一方、〔エ〕がかさむといったデメリットがある。

イは、ネットスーパー専用の作業場でバーコードリーダーやはかりのついたカートを使い、商品を顧客別に仕分けして梱包する。受注能力を増やしやすいいメリットがある一方、設備投資が大きく黒字化に時間がかかり、生鮮食品の廃棄ロスへの対応など〔オ〕に課題がある。

【語 群】

- | | | | | |
|---|--------------|--------------|------------|------------|
| ア | 1. 店 舗 型 | 2. 倉 庫 型 | 3. 流 通 型 | 4. 在 庫 型 |
| イ | 1. 店 舗 型 | 2. 倉 庫 型 | 3. 流 通 型 | 4. 在 庫 型 |
| ウ | 1. バックヤード | 2. セントラルキッチン | 3. トラックヤード | 4. オ フ ィ ス |
| エ | 1. 減 価 償 却 費 | 2. 設 備 維 持 費 | 3. 在 庫 費 用 | 4. 人 件 費 |
| オ | 1. 検 収 | 2. 返 品 | 3. 在 庫 管 理 | 4. 人 事 管 理 |

793106 解答： 1 2 1 4 3

843105 次の文章は、ネットスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、
下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙
の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

ネットスーパーは、〔ア〕で注文を受けた商品を宅配するサービスであり、商品のピッキング場所によって、〔イ〕と倉庫型に大別される。

イのネットスーパーは、従来の売場、バックヤード、従業員を使うことで、参入が容易というメリットがある。しかし、人件費などがかさむため一般に〔ウ〕は低い傾向にある、店舗の作業スペースに限界がある、売上高も一定以上には伸ばしにくい、といったデメリットがある。

一方、倉庫型のネットスーパーは、効率的な仕訳のために専用倉庫をつくり、店舗から運営を切り離している。その結果、〔エ〕を増やしやすいついメリットがある。しかし、設備投資が大きく黒字化に時間がかかることや、青果などの生鮮食料品の売れ残りによる〔オ〕への対応など在庫管理が課題になっている。

【語 群】

ア 1.電 話	2.F	A	X	3.御 用 聞 き	4.インターネット
イ 1.店 舗 型	2.直 売 型			3.事 務 所 型	4.バックヤード型
ウ 1.仕 入 原 価	2.利 益 率			3.販 売 効 率	4.広 告 宣 伝 費
エ 1.在 庫	2.受 注 能 力			3.生 産 能 力	4.死 に 筋 商 品
オ 1.廃 棄 ロ ス	2.返 品			3.棚 卸 ロ ス	4.時 間 ロ ス

843105 解答： 4 1 2 2 1

873107 次の文章は、ネットスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、
下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙
の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

ネットスーパーは、顧客から注文を受けた商品を〔ア〕する場所によって、店舗型と倉庫型に大別される。店舗型ネットスーパーは、従来の売場や〔イ〕と店舗の従業員を使うことで、参入が容易になるというメリットがある。

一方、倉庫型ネットスーパーは、注文を受けた商品を効率的に仕分けるために専用倉庫を作り、店舗から運営を切り離している。その結果、〔ウ〕を高めやすいメリットを生み出している。しかし、〔エ〕が大きく、黒字化するには時間がかかることや、青果など生鮮食料品の売れ残りによる〔オ〕の増大といった課題もある。

【語 群】

ア 1.バ イ ン グ	2.ソ ー シ ン グ	3.ピ ッ キ ン グ	4.デ ザ イ ン
イ 1.駐 車 場	2.バックヤード	3.レジスター機能	4.空 き 店 舗
ウ 1.受 注 能 力	2.マ ン パ ウ ー	3.発 注 ロ ッ ト	4.粗 利 益 率
エ 1.万 引 ロ ス	2.設 備 投 資	3.発 注 ロ ッ ト	4.デ ッ ド ス ペ ー ス
オ 1.返 品 物 流	2.時 間 的 ロ ス	3.エ ネ ル ギ ー ロ ス	4.廃 棄 ロ ス

873107 解答： 3 2 1 2 4

713107 次の文章は、移動販売および訪問販売の一般的な特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5点)

移動販売と訪問販売はともに販売形態上は〔ア〕に分類される。

まず、移動販売の特徴としては以下のことがあげられる。

- ・取引形態は〔イ〕取引であり、購入時に〔ウ〕を行うことが多い。
- ・取扱商品の種類は限定的であり、〔エ〕が多い。

一方、訪問販売の特徴としては以下のことがあげられる。

- ・商品はイや、カタログなどを用いて、見込み客に商品を説明し、売買契約を結ぶ。
- ・企業の社員を対象とした訪問販売は、〔オ〕ともいわれている。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|-------------------|---------|
| 1. サンプル | 5. 掛 売 | 9. 化粧品 |
| 2. 食 料 品 | 6. 無店舗販売 | 10. 現 物 |
| 3. 現金決済 | 7. インタネット・マーケティング | |
| 4. 職 域 販 売 | 8. 連鎖販売 | |

713107 解答： 6 10 3 2 4

833101 次の文章は、訪問販売について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

訪問販売の歴史は古く、江戸時代より以前から行われていた「〔ア〕」などが訪問販売の元祖といえる。そのうち、企業社員や団体職員を対象にした職場への訪問販売は〔イ〕といわれている。また、販売員による〔ウ〕という点に加え、見込み客と直接会うことができる特徴を持つので、商品説明や〔エ〕をすることによって購買意欲を刺激できる商品の扱いに適している。ただ、最近は女性の社会進出などで昼間の〔オ〕が下がっており、訪問販売の事業者にとって非効率な状況が強まっている。

【語 群】

- | | | | |
|----------------|---------------|----------------|----------------|
| ア 1. 露天商 | 2. 問 屋 | 3. 行 商 | 4. 小間物商 |
| イ 1. 職域販売 | 2. 通信販売 | 3. 店舗販売 | 4. 小分け販売 |
| ウ 1. 関連表示 | 2. セルフサービス | 3. バンドル販売 | 4. 対面販売 |
| エ 1. サブスクリプション | 2. デモンストレーション | 3. セルフメイเคーション | 4. チェーンオペレーション |
| オ 1. 在宅率 | 2. 就業率 | 3. 誤納率 | 4. 再配達率 |

833101 解答： 3 1 4 2 1

643107 次の文章は、訪問販売について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

訪問販売には、店舗販売と比較して、①〔ア〕を自由に設定できる。②〔イ〕を訪問して販売活動を行うことができる、などの特徴があり、売上高上位の商品としては、〔ウ〕や健康食品などがあげられる。しかし、近年では、既婚女性の働くケースが増加したことや〔エ〕が進んだことによって〔オ〕が低下し、訪問販売の年間販売額は、減少傾向にある。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1. 店舗レイアウト | 5. 可処分所得 | 9. 化粧品 |
| 2. 在宅率 | 6. 核家族化 | 10. 商 圈 |
| 3. 通販メーカー | 7. 見込み客 | |
| 4. 台所用品 | 8. ファッション志向 | |

643107 解答： 10 7 9 6 2

- 673106 次のア～オは、訪問販売について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)
- ア 訪問販売は、店舗を介さないので、商圈を自由に設定することができない。
- イ ホームパーティ販売とは、顧客の家を会場にして、友人・知人を招いて簡単なパーティを開き、和やかな雰囲気の中で販売員が商品説明をしたり、実演販売をしたりする形態である。
- ウ 百貨店での上得意客を対象にした訪問販売は外商と呼ばれる。
- エ 特定商取引法においては、店舗以外で販売の勧誘を行うキャッチセールスは、訪問販売には含まれない。
- オ 訪問販売では、健康飲料、布団、化粧品など多品種が対象となっているが、不明確な契約内容によってトラブルも多く、問題視されている。

673106 解答： 2 1 1 2 1

- 583109 次のア～オは、通信販売について述べたものである。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)
- ア 店舗販売に比べると、商圈を自由に設定できるメリットがある。
- イ 通販広告そのものが売場と販売員の役割を果たす。
- ウ 特定商取引法による法的規制を受ける。
- エ オンラインショッピングは通信販売の一種である。
- オ クリック&モルタルとは、実際の店舗をもたない販売形態である。

583109 解答： 1 1 1 1 2

- 633108 次の文章は、通信販売について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)
- 無店舗販売の代表格ともいえる通信販売には、カタログ、電話、テレビ、インターネット販売などの販売形態があり、次のような特徴がある。
- ① 店舗が不要なために、〔ア〕を自由に設定できる。
- ② 店舗設備の経費はかからないが、常に〔イ〕がかかる。
- ③ 〔ウ〕そのものが売場であり、販売員の役割を果たす。
- ④ 購買決定前に商品の現物を確認することができないため、顧客との〔エ〕が重要となる。
- ⑤ 〔オ〕いつでも注文を受け付けることができる。

【語 群】 1. 24 時 間 5. 事 業 所 数 9. 減価償却費用
 2. 店 舗 面 積 6. 対 面 10. 信 頼 関 係
 3. 返 品 7. 通 販 広 告
 4. 配 送 費 用 8. 商 圏

633108 解答： 8 4 7 10 1

663105 次の文章は、通信販売の特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

通信販売は、店舗を介さずに多様な〔ア〕により商品をPRして販売活動を展開する形態である。

通信販売の事業上のメリットとしては、

- ①店舗設備費用がかからない
 - ②〔イ〕を自由に設定できる
 - ③〔ウ〕の制約が少なく、いつでも注文を受け付けることができる
- ことなどがあげられる。

他方、〔エ〕は商品の現物や店舗をみることができないため、エから〔オ〕されるように努める必要がある。

- | | | | | |
|------|---------|---------|-------|---|
| 【語群】 | 1. 消費者 | 5. 移動販売 | 9. 商 | 圏 |
| | 2. 営業時間 | 6. 保護 | 10. 媒 | 体 |
| | 3. 信用 | 7. 訪問販売 | | |
| | 4. 立 | 8. 販売員 | | |
| | 場 | | | |

663105 解答： 10 9 2 1 3

783104 次のア～オは、通信販売について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 通信販売を利用媒体の種類によって分類すると、印刷媒体方式と電波媒体方式とがある。

イ 通信販売は店舗販売に比べて、事業所の立地条件に関係なく、意図する対象顧客に積極的にアプローチすることができる。

ウ インターネット販売のメリットの1つは、店舗販売に比べて商圈（対象顧客）の設定が自由にでき、一人ひとりのニーズにきめ細かく対応した販売促進ができることである。

エ テレビショッピングは、広告宣伝費が他の媒体に比べて低い。

オ テレビショッピングは、絞り込んだ特定の消費者に商品を訴求する販売方式である。

783104 解答： 1 1 1 2 2

713102r 次のア～オは、通信販売の一般的な特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

ア 通信販売は店舗販売と異なり、立地条件に関係なく対象顧客にアプローチできる販売方法である。

イ カatalog販売は、通信販売の中でも、急速に伸びている販売方法である。

ウ 通信販売において、商品を顧客に伝達し、レスポンスを高めるためには顧客リストの整備が必要である。

エ インターネット販売は、店舗販売に比べて顧客一人ひとりの顧客データを利用して、きめ細かい販売促進がしやすい。

オ テレビショッピングは、商品波及効果が大きい半面、媒体コストが他の媒体と比べて高い。

713102r 解答： 1 2 1 1 1

683102 次の文章は、通信販売におけるインターネット販売について述べている。
文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案
用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

平成 15 年通信利用動向調査によれば、インターネットで購入・取引される商品の中で最も多いのは、〔ア〕であったが、平成 21 年の同調査では、〔イ〕による支払いが最も多い。このようなインターネット販売の特徴は以下の通りである。

- ・電子メールを通じて企業と消費者との〔ウ〕のコミュニケーションができる。
- ・ウェブ上に店舗を開設するために、当該業界への〔エ〕は低い。
- ・注文が即座に伝わるために、顧客までの〔オ〕を削減できる。

【語 群】 1. クレジットカード 5. 書 籍 ・ C D 9. 商品到達時間
2. 小 切 手 6. 参 入 障 壁 10. 一 方 的
3. ギ フ ト 商 品 7. 移 動 障 壁
4. 双 方 向 8. 代 金 回 収

683102 解答： 5 1 4 6 9

873104 次のア～オは、キャッシュレス決済について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

- ア キャッシュレスとは、経済産業省の定義によれば「物理的な現金（紙幣・硬貨）を使用しなくても活動できる状態」をいう。
- イ キャッシュレス決済とは、現金ではなく、クレジットカードやアプリなどを利用して買物の支払いや商品の受け取りを行うことである。
- ウ キャッシュレス決済には、レジでの現金の数え間違いや入力ミスといったリスクを軽減できるメリットがある。
- エ キャッシュレス決済には、現金を売上額を照合するレジ締め処理が不要になるという利点がある。
- オ 日本において民間消費支出に占めるキャッシュレス決済比率が最も高いのは、電子マネー決済である。

873104 解答： 1 1 1 1 2

xx31yy 次のア～オは、インターネットの普及と小売業について述べている。
正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄に
マークしなさい。(10 点)

- ア 決済手段のセキュリティへの不安は、ネットショップ普及への障害にはなっていない。
- イ 電子取引の普及前に比べ、C to Cの取引は顕著に増加した。
- ウ インターネット販売のメリットの1つは、店舗販売に比べて商圈（対象顧客）の設定が自由にでき、一人ひとりのニーズにきめ細かく対応した販売促進ができることである。
- エ O2Oの取引とは、中小小売業のオーナー同士が互いに行う取引である。
- オ オムニチャネルを活用すれば、店頭在庫がなくても、その場で商品を購入できる。

xx31yy 解答： 2 1 1 2 1

販売士3級 演習問題2021

<小売業の類型> 第3章 店舗形態別小売業の基本

<業種と業態>

753105 次の文章は、業種と業態について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

小売業は、業種と業態で区分できる。業種とは、取扱う商品の〔ア〕で分類したものであり、業態とは商品の〔イ〕で分類したものである。また、業種が〔ウ〕の立場を重視しているのに対し、業態は〔エ〕の立場を重視している。

このように、業態とは、特定のニーズを抱くエに対し、どのような売り方をするかという考え方である。業態の本質は、店舗の器である店舗形態ではなく、どのようなターゲットにどう応えるかという主張を〔オ〕として明確に打ち出すことにある。

- 【語 群】
- | | | | |
|------------|-----|--------------|------------|
| 1. 種 | 類 | 5. 売り方(販売方法) | 9. コンセプト |
| 2. 生 | 産 者 | 6. 従 業 員 | 10. ロイヤルティ |
| 3. 株 | 主 | 7. 店 舗 立 地 | |
| 4. 組 織 形 態 | | 8. 顧 客 | |

753105 解答： 1 5 2 8 9

803103 次のア～オは、小売業態と小売業種について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

ア 小売経営の基本は、商品の品ぞろえや売り方、仕入方法などをサプライヤーのニーズに合わせて変化させていくことにある。

イ 業態とは、経営方法や販売方法など各機能の仕組みのことを指す。

ウ 業種とは、小売業の店舗で取り扱っている主要な商品やサービスの種類による分類のことである。

エ コンビニエンスストアやドラッグストアは、業種店に該当する。

オ 小売業態を開発するためには、商品特性の専門性を消費者に訴求し、その生活シーンに応える小売店であることを、経営の各機能面で明確に打ち出さなければならない。

803103 解答： 2 1 1 2 1

813102 次のア～オは、小売形態について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 業態とは、取り扱う商品の種類によって小売業のタイプを分類した用語である。

イ 業種とは、顧客の立場を重視し、購買目的や購買方法を基準として、小売業のタイプを分類した用語である。

ウ ストアフォーマットとは、スーパーマーケットやコンビニエンスストアといった店舗のスタイルや品ぞろえなどの面から小売店を分類した用語である。

エ 業態を開発するためには、ターゲット顧客のどのような生活シーンに応える小売店なのかを、経営の各機能面で明確に打ち出す必要がある。

オ 小売店経営においては、一般的に、標的となる顧客層を決めてから、それらに合致する商品構成を検討するのが適切とされる。

813102 解答： 2 2 1 1 1

823104 次のア～オは、小売業業態の基礎知識について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の
所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 業種とは、取り扱い商品の分類によって小売業を分類する概念である。

イ 業態とは、商品の売り方や経営方法によって小売業を分類する概念である。

ウ 一般に、狭義の専門店の特徴は、「顧客の欲求にどのように応えるか」という顧客ニーズへのこだわりにある。

エ 百貨店を「デパートメントストア」と呼ぶのは、部門ごとに商品管理を行っていることに由来する。

オ 商業統計調査によると、スーパーマーケット（食料品スーパー）は食品の取扱構成比が50%を越えるものを指す。

823104 解答： 1 1 1 1 2

853107 次のア～オは、業種・業態・店舗形態の違いについて述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定
欄にマークしなさい。(15点)

ア 「業種」とは、「何を売るか」によって小売店を分類したものである。

イ 「業態」とは、本来、特定ニーズを持った顧客に対して、「どのように売るか」によって小売店を分類したものである。

ウ 「店舗形態」とは、店舗の大きさによって小売店を分類したものである。

エ スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどは、「業種」による分類である。

オ 業態店と業種店は、主要顧客を明確にしているかどうかという点で異なっており、業種店の方が「誰に売るか」が明確である。

853107 解答： 1 1 2 2 2

743104 次のア～オは、小売業の業種と業態について述べている。正しいものには1を、
誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 生産者の立場にもとづいて取扱商品別にビジネスを規定する小売業の経営形態のことを業態という。

イ 顧客の商品の使い方を基準としてビジネスを規定する小売業の経営形態のことを業態という。

ウ 一般的に小規模な肉屋、魚屋などは、業種店である。

エ 業態においては、一般的にターゲット顧客が設定されている。

オ コンビニエンスストアやホームセンターは、業種に分類される。

743104 解答： 2 2 1 1 2

< 専門店 >

583110 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

商業統計調査による専門店の定義は、取扱商品において特定分野の商品が〔ア〕%以上を占める〔イ〕店を示す。しかしこれは広義の定義であり、業種店である〔ウ〕まで含むものである。狭義の専門店とは、ウと対比する存在と位置づけられ、ウの店舗運営視点が「何を売るか」という〔エ〕へのこだわりであるのに対して、専門店は「顧客の要望にどのように応えるか」という〔オ〕へのこだわりという違いがある。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1. 商 品 分 野 | 5. E O S | 9. 非セルフサービス |
| 2. 広 告 宣 伝 | 6. 90 | 10. アウトレットストア |
| 3. 専 業 店 | 7. セルフサービス | |
| 4. 50 | 8. 顧 客 ニ ー ズ | |

583110 解答： 6 9 3 1 8

603109 次の文は、専門業態店の品ぞろえについて述べたものである。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

專業店は自店で扱う商品について〔ア〕の発想で、「何を売るか」という視点で品ぞろえするのに対し、専門業態店は顧客の〔イ〕などに合わせた〔ウ〕を設定し、「顧客ニーズにどう対応するか」という視点で品ぞろえする。ウとは店づくりや店舗運営に関する〔エ〕であり、品ぞろえだけでなく〔オ〕の設定や販売方法などもウに基づいて決定される。

- 【語 群】
- | | | |
|------------------|--------------|-------------|
| 1. インフォメーションセンター | 5. 基 本 理 念 | 9. ターゲット |
| 2. 業 種 | 6. 顧 客 主 義 | 10. 苦 情 内 容 |
| 3. POSシステム | 7. ライフスタイル | |
| 4. ストアコンセプト | 8. サービスカウンター | |

603109 解答： 2 7 4 5 9

813104 次のア～オは、専門店について述べている。正しいものには1を、
誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

- ア 專業店は業態であり、専門店は業種である。
イ 専門店では、顧客のライフスタイルに合わせたストアコンセプトを設定し、それにもとづいて中心的品ぞろえを行う。
ウ SPAとは、商品の企画やメーカーへの発注といったものづくりから小売店の展開までを一貫して行う事業者のことである。
エ SPAは、NB商品中心の品ぞろえを行う。
オ 家電量販店チェーンは、メーカーに系列化されており、特定メーカーの商品を大量仕入・大量販売している。

813104 解答： 2 1 1 2 2

793103 次のア～オは、専門（業態）店について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（15点）

ア 高度な専門性を有する専門店ほど、セルフサービス販売方式を採用する可能性が高い。

イ 専門店は、ストアコンセプトにもとづいて品ぞろえを行う。

ウ 専門店は、「誰が」「何を」「どのような目的で買ったか」に注目し、個々の顧客の情報を蓄積する。

エ アパレル分野において、製造から小売までを一貫して手掛ける専門店チェーンをNSCと呼ぶ。

オ 家電専門店チェーン業界は、上位企業による寡占化が進んでいる。

793103 解答： 2 1 2 2 1

<百貨店>

513104 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

百貨店は、ファッション商品などの買回品や専門品、さらには食料品や日用品などに至る幅広い商品を取り扱う〔ア〕な小売業態であり、商品系列ごとに〔イ〕されていることが特徴である。イは、百貨店の英語名称の起源とされる。立地別に見ると、大都市の中心部に位置する都心店、駅の終点や乗継駅などに隣接して立地する〔ウ〕などの形態に分けられる。さらに、大都市の〔エ〕現象により、郊外への出店が活発化したが、こうした地域においては、オーバーストア現象によって、大型店同士の競争が〔オ〕してきている。

- 【語群】
- | | | |
|-------------|----------|-----------|
| 1. 小規模 | 5. 部門組織化 | 9. ターミナル店 |
| 2. 集中化 | 6. ドーナツ化 | 10. 激化 |
| 3. 大規模 | 7. 寄り合い店 | |
| 4. センター集中仕入 | 8. 鎮静化 | |

513104 解答： 3 5 9 6 10

653103 次の文章は、百貨店について述べている。文中の〔 〕の部分に、
下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄に
その番号をマークしなさい。(10点)

百貨店とは、単一資本の経営によって多種多様な商品を〔ア〕して、〔イ〕を基本として販売する〔ウ〕であると定義できる。百貨店がチェーンストアと違う点は、基本的には〔エ〕ごとの運営であることである。百貨店は多店舗展開しているが、商圈内に集中して出店する〔オ〕ではなく、人口密度の高い都市に出店する方法である。

- 【語群】
- | | | |
|----------|-----------|------------|
| 1. 高サービス | 5. 単品管理 | 9. ドミナント展開 |
| 2. 複数店舗 | 6. 大規模小売店 | 10. 専門店 |
| 3. 郊外立地 | 7. 生産性の向上 | |
| 4. 部門別管理 | 8. 店舗 | |

653103 解答： 4 1 6 8 9

202605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

歴史的にはわが国の百貨店は〔ア〕時代にはじまり、昭和〔イ〕年代のはじめ頃まで小売業界に君臨してきた。その理由のひとつがストアロイヤリティの強さである。〔ウ〕の〔エ〕が発達していない時代には、店に対する〔オ〕が消費者の購買慣習の基準であったからである。

- 【語群】
- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 交通 | 5. マスコミ広告 | 9. 明治 |
| 2. 消費財 | 6. 信頼 | 10. 大正 |
| 3. 立地条件 | 7. 40 | |
| 4. 便宜 | 8. 50 | |

202605 解答： 9 7 2 5 6

723107 次の文章は、百貨店について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5 点)

百貨店は、多様な商品を〔ア〕によって統制し、売り方は〔イ〕を基本とするところに、店舗形態としての特徴がある。百貨店の仕入や販売方法は、特定の商圈内に〔ウ〕をしているチェーンストアとは異なり、〔エ〕に任されていることが多い。

また、担当者が顧客のところに外向いて商品を販売する〔オ〕があることも、日本の百貨店の特徴である。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 仕入先別管理 | 5. 部 門 別 管 理 | 9. セルフサービス販売 |
| 2. 接 客 販 売 | 6. 外 商 部 門 | 10. 単 独 出 店 |
| 3. 各 店 舗 | 7. 本 部 | |
| 4. ドミナント展開 | 8. 友 の 会 組 織 | |

723107 解答： 5 2 4 3 6

212605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

百貨店の特徴として豊富な〔ア〕や〔イ〕が挙げられるが、アについては〔ウ〕の問題があり、またイに関しても〔エ〕というような非自主的な〔オ〕が慣習化している。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 品 揃 え | 5. 文 化 催 事 | 9. 人的サービス |
| 2. 立 地 | 6. 派 遣 店 員 | 10. 売場サービス |
| 3. 店 内 装 飾 | 7. 配 達 方 式 | |
| 4. 返 品 | 8. 仕 入 方 式 | |

212605 解答： 9 1 6 4 8

252605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

今後、百貨店の仕入面の〔ア〕は、〔イ〕かつ独自の〔ウ〕の展開にあり、納入業者に〔エ〕を負担させるこれまでの委託仕入、〔オ〕からの脱却にある。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|----------------|----------|
| 1. 消 化 仕 入 | 5. マーチャндаイジング | 9. 排 他 的 |
| 2. プライシング | 6. マーケティング | 10. 危 険 |
| 3. 資 金 | 7. ロケーション | |
| 4. 革 新 | 8. 自 主 的 | |

252605 解答： 4 8 5 10 1

693105 次の文章は、百貨店の販売形態について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

百貨店は、仕入先企業に〔ア〕を任せて商品を販売する〔イ〕の比率が高いのが特徴である。また、部門によっては、仕入先企業の〔ウ〕を活用し、〔エ〕の低減をはかっている。最近では、自らの責任で仕入れ、完売する〔オ〕に取り組んでいる。

- 【語 群】
- | | | |
|------------------|------------------|--------------|
| 1. 売 場 | 5. 派 遣 社 員 | 9. 販 売 コ ス ト |
| 2. ショートタイムショッピング | 6. 移 動 販 売 | 10. 外 商 部 門 |
| 3. 委 託 販 売 | 7. 自主マーチャндаイジング | |
| 4. リ ベ ー ト | 8. カードシステム | |

693105 解答： 1 3 5 9 7

613109 次の文は、百貨店運営の特徴を述べたものである。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

平成18年度の日本百貨店協会調べによると、全国の協会会員百貨店の商品部門別売上高は、〔ア〕と食料品の2部門の合計で全体の約3分の2を占めている。

また、アには大きくわけて〔イ〕と〔ウ〕があるが、百貨店が取り扱っているのは主にウである。

ウの流通は、商社やアパレルといわれる企業が流通チャネルの主導権を握っており、百貨店がこちらの企業と取引する場合、買取仕入の他に、消化仕入や〔エ〕といった特殊な取引形態が採られていることが少なくない。

なお、エの場合、専門的知識を持った〔オ〕が百貨店の売場に配置されることが多い。

- 【語群】
- | | | |
|---------|-------------|----------|
| 1. バイヤー | 5. 身の回り品 | 9. 実用衣料 |
| 2. 委託販売 | 6. 家庭用品 | 10. 派遣店員 |
| 3. 現金仕入 | 7. インテリア | |
| 4. 衣料品 | 8. ファッション衣料 | |

613109 解答： 4 9 8 2 10

813107 次の文章は、百貨店について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

日本の百貨店の特長の一つに、担当者が顧客のところに外向いて商品を販売する〔ア〕を持つことが挙げられる。アが成り立つのは、百貨店としての〔イ〕、実績があるからである。アには、〔ウ〕と〔エ〕がある。ウは、イベントや中元、歳暮の時期に利用されることが多く、百貨店の売上の中でも重要な位置を占めている。一方、エは、高所得者層を中心としており、バブル経済の崩壊以降、一時の勢いをなくしたが、〔オ〕の維持という観点から重要性が指摘されている。

【語群】

- | | | | |
|---------------|--------|-------------|----------|
| ア 1.職域販売 | 2.外商部門 | 3.移動販売 | 4.無店舗販売 |
| イ 1.売上高 | 2.利益 | 3.信用と伝統 | 4.商圈と店舗数 |
| ウ 1.インターネット販売 | 2.催事 | 3.法人外商 | 4.個人外商 |
| エ 1.個人外商 | 2.法人外商 | 3.インターネット販売 | 4.催事 |
| オ 1.商圈 | 2.優良顧客 | 3.消化仕入 | 4.派遣店員 |

813107 解答： 2 3 3 1 2

873106 次のア～オは、百貨店運営の特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア 一般に、百貨店の運営形態は、総合品ぞろえスーパーと同様にチェーンストア形態である。
- イ 惣菜やデザート関連、生鮮食料品などの売場は地下階にあるのが一般的であり、「デパ地下」と呼ばれている。
- ウ 一般に、衣料品や服飾雑貨、化粧品などの売場では、P B 商品中心の品ぞろえを展開している。
- エ 販売方法は、百貨店自らが商品を仕入れ、自らがリスクを負う買取販売を主体としている。
- オ 出店政策は、ドミナント展開が主流となっている。

873106 解答： 2 1 2 2 2

783101 次のア～オは、百貨店の運営について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア 百貨店が扱うファッション性の高い商品は、在庫リスクを負う委託販売が主となっている。
- イ 百貨店が買取仕入する商品は、取引先企業の派遣販売員が中心となってセルフサービスで販売される。
- ウ 百貨店の取扱商品のうち、家具や家庭電器製品の売上構成比は減少傾向にある。
- エ 百貨店の外商部門には、一般的に企業を対象にした「法人外商」と、個人の顧客を対象にした「個人外商」がある。
- オ 百貨店における出典政策の特徴は、店舗をドミナント展開している点にある。

783101 解答： 2 2 1 1 2

713104 次のア～オは、百貨店の一般的な特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア 百貨店は接客販売を基本とするが、他の小売業態に比べて仕入先企業からの派遣社員への依存度が高い。
- イ 百貨店では、営業担当者が顧客のところに向いて商品を販売する部門を外商部門と呼んでいる。
- ウ 平成 19 (2007) 年商業統計調査によると、百貨店の事業所数は 2004 年調査と比較して増加している。
- エ 平成 19 (2007) 年商業統計調査によると、百貨店の年間商品販売額は 2004 年調査と比較して増加している。
- オ 日本百貨店協会の 2011 年の調査結果によると、会員百貨店の商品別売上構成比で、もっとも多いのは衣料品である。

713104 解答： 1 1 2 2 1

<総合品ぞろえスーパー>

703108 次の文章は、総合品ぞろえスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5 点)

総合品ぞろえスーパーは、衣・食・住の商品を〔ア〕で品ぞろえし、〔イ〕の購買慣習に対応した代表的な形態であると位置づけられる。販売方法としては、〔ウ〕方式を採用し、プロモーションとして〔エ〕を用いることが多い。他方で、特定の商品カテゴリーに特化する専門業態も現れることで競争が激化し、近年では〔オ〕の開発に力を注いでいる。

- 【語 群】 1. ダイレクトメール広告 5. ワンストップショッピング 9. セルフサービス販売
2. チラシ広告 6. カラーディスプレイ陳列 10. フルライン
3. P B 商品 7. 対面販売
4. N B 商品 8. クイックショッピング

703108 解答： 10 5 9 2 3

743107 次の文章は、総合品ぞろえスーパーについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

総合品ぞろえスーパーは、アメリカで発展した店舗形態だが、日本では〔ア〕を扱っていることに特徴がある。日本型の総合品ぞろえスーパーは、〔イ〕に必要なあらゆる商品を品ぞろえし、顧客に購買時における〔ウ〕の利便性を提供する大型店舗である。

総合品ぞろえスーパーが、年間売上高において〔エ〕を抜き、小売業第1位となったのは高度成長期の1972年である。しかし、近年は、大型専門店などに部門ごとの〔オ〕を奪われ、マス・マーチャンダイジングの魅力を発揮できなくなっている。

- 【語 群】 1. 衣 料 品 5. 食 品 9. ワンストップショッピング
2. 日 常 生 活 6. 非 日 常 生 活 10. コ ス ト
3. エブリディロープライス 7. 百 貨 店
4. スーパーマーケット 8. シ エ ア

743107 解答： 5 2 9 7 8

753103 次のア～オは、総合品ぞろえスーパーについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

ア 総合品ぞろえスーパーは、アメリカの General Merchandise Store を模倣した呼び方から生まれた店舗形態である。

イ 総合品ぞろえスーパーは、衣・食・住にわたる幅広い商品を主に対面販売方式で販売する店舗形態である。

ウ 総合品ぞろえスーパーの特徴の1つに、日常生活に必要な商品の品ぞろえを総合化し、顧客にワンストップショッピングの利便性を提供することがある。

エ 店舗面積 1,000 m² を超える総合品ぞろえスーパーは、大規模小売店舗立地法の規制の対象となっている。

オ 総合品ぞろえスーパーの店舗運営においては、一般に本部と店舗が別の資本で運営されるフランチャイズチェーン方式が採用されている。

753103 解答： 1 2 1 1 2

673104 次のア～オは、総合品ぞろえスーパーについて述べている。正しいものには

1 を、誤っているものには 2 を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10 点)

ア General Merchandise とは、家庭で消費、使用される非食品の中で、車を除いたものとアメリカでは理解されている。

イ 総合品ぞろえスーパーがアメリカのGMSと違っている点の1つは、食品部門をもっていることである。

ウ 総合品ぞろえスーパーは、消費者に日常生活に必要な商品の品ぞろえを総合化して、ワンストップショッピングの買物慣習に対応している。

エ 総合品ぞろえスーパーは、プライベートブランド商品の拡充に力を注いでいるが、プライベートブランドの価格設定は、製造業者が行っている。

オ 総合品ぞろえスーパーは、各階の最寄りのカウンターで精算するセルフサービス販売方式を採用している。

673104 解答： 1 1 1 2 2

723102 次のア～オは、総合品ぞろえスーパーについて述べている。正しいものには 1 を、誤っているものには 2 を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5 点)

ア 総合品ぞろえスーパーが基本となるマス・マーチャンダイジングとは、不特定多数の消費者を対象に、効率的、かつ、効果的なローコストオペレーションによって大量販売することである。

イ 総合品ぞろえスーパーが顧客に提供するワンストップショッピング機能とは、顧客が日常生活に必要な商品を 1 か所でまとめ買いできることをいう。

ウ 総合品ぞろえスーパーの商品強化策の 1 つとして、PB 商品の開発がある。

エ 平成 19 (2007) 年商業統計調査によれば、総合品ぞろえスーパーに該当する「総合スーパー」の事業所数は、前回の 2004 年調査と比較して減少している。

オ 平成 19 (2007) 年商業統計調査によれば、総合品ぞろえスーパーに該当する「総合スーパー」の年間商品販売額は、前回の 2004 年調査と比較して増加している。

723102 解答： 1 1 1 1 2

643109 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

従来、総合品ぞろえスーパーは、〔ア〕の建物に衣・食・住の日常商品を〔イ〕で品ぞろえし、〔ウ〕の代表的な小売形態と位置づけられてきた。しかし、近年、他の専門業態にシェアを奪われ始めており、〔エ〕などの業態への移行や〔オ〕の拡大・強化に取り組んでいるチェーンも多い。

- 【語 群】
- | | | |
|-----------------|--------------------------|--------------|
| 1. プライベートブランド商品 | 5. フルライン | 9. 法人外商 |
| 2. ワンストップショッピング | 6. 500 m ² 以下 | 10. スーパーセンター |
| 3. 重層式 | 7. ストレスフリーショッピング | |
| 4. ブランド主体 | 8. ホールセールクラブ | |

643109 解答： 3 5 2 10 1

<スーパーマーケット>

693103 次の文章は、スーパーマーケットについて述べている。文中の

〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

一般的にスーパーマーケットは、〔ア〕を取扱商品の中心に据えている。そして、〔イ〕方式と、集中レジで精算するオペレーションを採用し、〔ウ〕の組織形態をとっている。

スーパーマーケットは多店舗で展開する場合、本部で〔エ〕を行うことで、コストの低減化をはかっている。

また、販売促進では、チラシ広告を活用することで、〔オ〕のイメージを出すことが多い。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------|----------------------|------------|
| 1. 生 鮮 食 料 品 | 5. EDLP(エドプル・ロープライス) | 9. セルフサービス |
| 2. プロジェクト管理 | 6. 対 面 販 売 | 10. 特 売 |
| 3. 日 用 雑 貨 | 7. 分 散 仕 入 | |
| 4. セントラル・バイキング | 8. 部 門 別 管 理 | |

693103 解答： 1 9 8 4 10

663106 次の文章は、スーパーマーケットの一般的な特徴について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

スーパーマーケットの特徴は、

- ①販売方式では、〔ア〕であり、集中レジを導入することにより〔イ〕の削減をはかる
- ②取扱商品では、生鮮食料品だけでなく総菜などの〔ウ〕を取り扱うことで店舗自体の差別化をはかる
- ③販売促進では、大量販売を実施するために〔エ〕を多用する。
- ④管理方式では、部門管理型であり〔オ〕を志向することがあげられる。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------|------------------|--------------|
| 1. 低マージン・低価格販売 | 5. 外 食 | 9. 製 品 開 発 期 |
| 2. セルフサービス方式 | 6. 対面販売方式 | 10. 人 件 費 |
| 3. T V 広 告 | 7. チ ラ シ 広 告 | |
| 4. 中 食 | 8. 高マージン・高サービス販売 | |

663106 解答： 2 10 4 7 1

733107 次の文章は、スーパーマーケットについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5 点)

スーパーマーケットは、生鮮食料品や〔ア〕など、毎日の生活に必要な商品を中心に提供している。また、セルフサービス販売方式と一括集中レジ方式などによって〔イ〕を削減し、〔ウ〕の組織形態を併用するなど、〔エ〕を基本的な経営原則としている。そして、〔オ〕を用いて価格プロモーションを展開し、特売イメージを作り出していることが多い。

- 【語 群】 1. 加 工 食 品 5. ロードサイド型 9. 部 門 管 理 型
2. チ ラ シ 広 告 6. 高マージン・高価格販売 10. 宝 飾 品
3. 低マージン・低価格販売 7. 家 賃
4. 人 件 費 8. 中 吊 り 広 告

733107 解答： 1 4 9 3 2

843107 次のア～オは、スーパーマーケット（SM）について述べている。
正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

- ア 一般に、専門スーパーのうち、生鮮食料品を含めて食品の取扱構成比が 50 %を超える「食料品スーパー」のことをSMと呼ぶ。
イ SMでは、業務の標準化などによってローコストオペレーションをはかっている。
ウ 一般に、SMのフロアゾーニングにおいては、日用品雑貨や家庭用品が主通路沿いに配置されている。
エ 一般に、SM業界では、弁当、総菜、でき立て食材のことを、外食という。
オ 一般に、SMは部門管理型の運営で、高マージン・低価格販売政策の店舗である。

843107 解答： 2 1 2 2 2

<ホームセンター>

653110 次の文章は、ホームセンターの特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

日本のホームセンターは、当初は〔ア〕の専門店としてスタートしたが、その後、園芸、ペットといった趣味の商品などを幅広く取りそろえて、欧米のホームセンターの品ぞろえとは異なる形態で発展してきた。また、ホームセンターは、〔イ〕の品ぞろえである。石油卸売業や建材卸売業からホームセンター事業への〔ウ〕が多かったのも特徴のひとつである。近年、ホームセンターは、市街地の小型店では使用頻度と消耗頻度の高い、低価格な〔エ〕商品を中心にして園芸用品などを追加している。他方、郊外の店舗では、店舗の大型化や〔オ〕への移行などに取り組んでいる。

- 【語 群】 1. スーパーセンター 5. 低粗利益・高回転 9. ドラッグストア
2. 高粗利益・低回転 6. 異業種参入 10. 日曜大工
3. コモディティ 7. 差別化
4. 同業種参入 8. 美容関連

653110 解答： 10 2 6 3 1

803101 次のア～オは、日本のホームセンターについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10 点)

- ア ホームセンターは、当初、日用雑貨用品の大型専門店としてはじまった。
イ ホームセンターは成長するにつれ、園芸用品、ペット用品、自動車用品などの商品群を積極的に拡充してきた。
ウ ホームセンターの出店場所は、モータリゼーションの影響により都心よりも郊外に立地することが多かった。
エ ホームセンターの品ぞろえの特徴は、粗利益率が高く、商品回転率も高い商品をそろえていることである。
オ ホームセンターの中には、農家や工務店などプロの需要を取り込むために、会員制やカードビジネスに取り組む店舗もある。

803101 解答： 2 1 1 2 1

713101 次のア～オは、ホームセンターについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5 点)

- ア 社団法人日本DIY協会の2008年度の調査結果によれば、ホームセンターの店舗数は4,000店を上回っている。
イ ホームセンターはDIY用品や生活雑貨に加えて、レジャー用品、園芸、ペット用品などの品ぞろえを拡大し、発展してきた。
ウ 平成19(2007)年商業統計調査では、ホームセンターの事業所数は2004年調査と比較すると増加している。
エ 平成19(2007)年商業統計調査では、ホームセンターの売場面積は2004年調査と比較すると減少している。
オ 一般的にホームセンターは、ローコストでワンフロアの店舗構造が多い。

713101 解答： 1 1 2 2 1

<ドラッグストア>

XX3101 次の文章は、ドラッグストアについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

ドラッグストアは、メインターゲットに女性を据え、薬を主体に健康や美容関連の商品である〔ア〕カテゴリーを中心として、セルフサービスで販売する〔イ〕小売業である。一般の薬局などと同様に〔ウ〕の規制を受けるが、自分自身の手で健康管理をする〔エ〕を提唱し、〔オ〕を取り扱う。

- 【語 群】
- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| 1. H & B C | 5. 医薬品・化粧品 | 9. 医薬品医療機器等法 |
| 2. 家 庭 用 品 | 6. 医療用医薬品 | 10. D I Y |
| 3. 食 品 衛 生 法 | 7. 一般用医薬品 | |
| 4. 最 寄 品 | 8. セルフメディケーション | |

XX3101解答： 1 5 9 8 7

743108 次の文章は、ドラッグストアについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

ドラッグストアは、健康や美に関するカテゴリーの商品を中心に販売する小売業であり、自分の健康は自分で守るという〔ア〕の推進役と位置づけられる。現実には、医薬品など〔イ〕の高い商品と合わせて生活必需品の〔ウ〕を行い、売上高を確保する経営が一般化している。

また、改正薬事法（現：医薬品医療機器等法）の施行に伴い、〔エ〕は第1類から第3類までに分類され、新設された〔オ〕が第1類を除くエを販売できるようになった。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| 1. 一般用医薬品 | 5. 粗 利 益 率 | 9. 低 価 格 販 売 |
| 2. 対 面 販 売 | 6. セルフサービス | 10. 薬 剤 師 |
| 3. 登 録 販 売 者 | 7. 経 常 利 益 率 | |
| 4. セルフメディケーション | 8. 薬 局 医 薬 品 | |

743108 解答： 4 5 9 1 3

713108 次の文章は、ドラッグストアの一般的な特徴について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5点)

一般的にドラッグストアは、〔ア〕カテゴリーを主体に販売する業態であり、〔イ〕を推進する立場でもある。ドラッグストアは、〔ウ〕の高い商品を低価格で販売して集客し、〔エ〕の商品を推奨している。また、一般用医薬品のうちで第1種医薬品を取扱えるのは、〔オ〕が勤務している店舗である。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1. 購 買 単 価 | 5. 登 録 販 売 者 | 9. 高 原 販 売 |
| 2. セルフメディケーション | 6. 薬 剤 師 | 10. 高 粗 利 益 率 |
| 3. H & B C | 7. 処 方 調 剤 | |
| 4. ホームデコレーション | 8. 購 買 頻 度 | |

713108 解答： 3 2 8 10 6

853105 次の文章は、ドラッグストア（D g S）について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（15 点）

D g S は、〔ア〕を販売の主体におき、日常生活に欠かせない健康や美容関連の商品カテゴリーを中心に品ぞろえした〔イ〕の店舗をチェーン展開する店舗形態である。しかし、日本におけるD g Sの売れ筋商品はアよりも化粧品、健康食品、トイレタリーなどとなっている。従来の薬局・薬店と一線を画するこのポイントは、メインターゲットである〔ウ〕の消費者ニーズに応えたことに由来している。

また、D g Sの業界団体である日本チェーンドラッグストア協会は、医療機関に頼らず、できるだけ消費者自身の手で健康管理を行うことを意味する〔エ〕の普及を促進しており、増加する〔オ〕の抑制が期待される。

【語 群】

- | | | | |
|-----------------|-------------|--------------|------------|
| ア 1.食 料 品 | 2.医 薬 品 | 3.生 産 財 | 4.中 間 財 |
| イ 1.セルフサービス販売方式 | 2.対面販売方式 | 3.委託販売方式 | 4.訪問販売方式 |
| ウ 1.女 性 客 | 2.男 性 客 | 3.高 齢 者 | 4.若 年 者 |
| エ 1.セルフメディケーション | 2.セルフセレクション | 3.セルフチェックアウト | 4.セルフサッキング |
| オ 1.粗 利 益 率 | 2.納 税 額 | 3.販 売 管理費 | 4.医 療 費 |

853105 解答： 2 1 1 1 4

793107 次の文章は、ドラッグストアについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10 点）

ドラッグストアは、医薬品のほかに雑貨や加工食品など幅広い商品を低価格で販売している。しかし、本来は〔ア〕カテゴリーを主体に販売する専門業態である。改正薬事法（現：医薬品医療機器等法）の施行で一般用医薬品を扱う小売店舗が多様化する中、医療機関に頼らず、できるだけ自分自身の手で健康管理を行うことを意味する〔イ〕の推進役としての真価が問われている。軽い病気の治療や健康の維持・増進・予防などに際して、一般用医薬品や〔ウ〕などの活用を促すことで、医療費の抑制につなげられる余地があるからである。

ただ、現実には医薬品などの付加価値の高い商品で得られた利益を、雑貨や食品などの生活必需品の低価格販売にまわしている。つまり〔エ〕の高い商品をやすく販売することによって〔オ〕を高め、顧客に高い利益率の商品を推奨するのが一般的である。

【語 群】

- | | | | |
|---------------|----------------|-----------|-------------|
| ア 1.H & B C | 2.グ ロ サ リ ー | 3.生 鮮 食 品 | 4.トイレタリー |
| イ 1.セルフサービス | 2.セルフ・メディケーション | 3.ストアイメージ | 4.ストアロイヤリティ |
| ウ 1.トイレタリー | 2.サプリメント | 3.デリカテッセン | 4.グ ロ サ リ ー |
| エ 1.値 入 率 | 2.鮮 度 | 3.購 買 頻 度 | 4.仕 入 原 価 |
| オ 1.損 益 分 岐 点 | 2.マ ー ジ ン 率 | 3.値 入 率 | 4.来 店 率 |

793107 解答： 1 2 2 3 4

683101r 次のア～オは、ドラッグストア（D g S）について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（10点）

- ア 商業統計調査の業態分類では、D g Sとは、セルフサービス販売を行い、「医薬品・化粧品小売業」に属し、一般用医薬品を扱う、と定義されている。
- イ D g S業界が推進するセルフメディケーションとは、自分自身で健康を管理するという概念である。
- ウ 商業統計調査によると、近年の年間商品販売額は、増加傾向にある。
- エ 商業統計調査によると、近年の売場面積は、減少傾向になる。
- オ D g Sは、医薬品医療機器等法に基づく許可を得て営業できる。

683101r 解答： 1 1 1 2 1

～医薬品の流通～

733108 次の文章は、医薬品の流通経路について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（12.5点）

2009年の改正薬事法（現：医薬品医療機器等法）の施行後、医薬品は薬局医薬品と〔ア〕に大別され、薬局医薬品は医家向けチャンネルで、アは小売業向けチャンネルで販売されている。

特にアは、〔イ〕などの危険度（リスク）によって、第1類、第2類、第3類の3つに分類され、そのうち第2類医薬品と第3類医薬品については、薬剤師に加えてセルフメディケーションの推進役として創設された〔ウ〕が販売する状況にある。そのため、アを販売する店舗は、従来からの薬局・薬店やドラッグストア業界だけでなく、〔エ〕などの他業態にも広まり、アを巡る流通チャンネルはますます〔オ〕している。

- 【語 群】
- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. 非処方箋医薬品 | 5. 多 様 化 | 9. アパレル専門店 |
| 2. 管 理 栄 養 士 | 6. 系 列 化 | 10. 医 療 費 |
| 3. コンビニエンスストア | 7. 副 作 用 | |
| 4. 一般用医薬品 | 8. 登 録 販 売 者 | |

733108 解答： 4 7 8 3 5

613105r 次のア～オは、医薬品類や医薬品等を販売できる店舗について述べている。最も関係の深いものを、右側の語群から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

- ア 医薬品を販売しているが、薬局医薬品を販売・陳列してはならない店舗。
- イ 主に医師の処方箋によって薬剤師が調合する医薬品。
- ウ 特定の効能・効果について医薬品医療機器等法によって定義されており、効き目は緩やかで、薬剤師を配置しない店舗でも販売できる。
- エ 医師の処方箋ではなく、需要者の選択により使用される医薬品。
- オ 調剤室を設けて、薬剤師が販売等の目的で調剤を行う場所。
- 【語 群】
- | |
|--------------|
| 1. 薬 局 |
| 2. 医 薬 部 外 品 |
| 3. 薬 局 医 薬 品 |
| 4. 医薬品店舗販売業 |
| 5. 一般用医薬品 |
| 6. 要指導医薬品 |
| 7. サプリメント |

613105r 解答： 4 3 2 5 1

<コンビニエンスストア>

382108 次の文章は、コンビニエンスストア(CVS)について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

CVSは、住宅地への隣接した立地、〔ア〕を中心にした品ぞろえ、長時間営業を特徴として消費者に〔イ〕を提供する小売業の店舗形態である。一般的に、CVSの売場面積は〔ウ〕程度であり、取扱品目数は〔エ〕である。そのため効率的な販売および商品調達システムを構築することが重要になる。こうしたことから商圏人口は〔オ〕で事業が成立できる仕組みとなっている。

- | | | | |
|------|--------------|-------------|-----------|
| 【語群】 | 1. 利便性 | 5. 最寄品 | 9. 約300世帯 |
| | 2. 約30坪 | 6. 約3,000品目 | 10. 低価格 |
| | 3. 約20,000品目 | 7. 買回品 | |
| | 4. 約100坪 | 8. 約2,000世帯 | |

382108 解答： 5 1 2 6 9

272605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

コンビニエンス・ストアは〔ア〕の面からは〔イ〕を主体に〔ウ〕を絞り込む一方、〔エ〕の振り込みなどの〔オ〕の拡充も進めている。

- | | | | |
|------|----------|----------|-----------|
| 【語群】 | 1. 価格訴求 | 5. 立地条件 | 9. 宅配便 |
| | 2. サービス | 6. 品揃え | 10. チェーン店 |
| | 3. 生活必需品 | 7. 公共料金 | |
| | 4. 生鮮食料品 | 8. ブランド数 | |

272605 解答： 6 3 8 7 2

753107 次の文章は、コンビニエンスストア(CVS)について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

一般にCVSの店舗運営においては、〔ア〕方式が広く採用されている。アにおける本部と加盟店は契約で結ばれており、加盟店である〔イ〕は本部からの経営指導に対して〔ウ〕を支払っている。

CVSが急成長した要因の1つに、レジの効率化や的確な販売予測を可能にする〔エ〕を早期導入したことが挙げられる。それによって、商品の販売計画や実績を最小単位で把握し、マーチャンダイジングに反映させる〔オ〕を実行することが可能となった。

- | | | | |
|------|---------------|----------------|--------------|
| 【語群】 | 1. クーリングオフ | 5. フランチャイズチェーン | 9. エクイティ |
| | 2. ボランタリーチェーン | 6. チャンネル管理 | 10. フランチャイジー |
| | 3. 単品管理 | 7. フランチャイザー | |
| | 4. POSシステム | 8. ロイヤルティ | |

753107 解答： 5 10 8 4 3

803106 次の文章は、コンビニエンスストアについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

経済産業省の統計調査では、業態分類としてコンビニエンスストアの定義を、①飲食料品を扱い、②売場面積 30 m²以上〔ア〕 m²未満で、③営業時間〔イ〕時間以上としている。

コンビニエンスストアでは、〔ウ〕と加工食品を合わせると、売上高の 70 %近くを占めている。なかでも、弁当、おにぎり類については、コンビニエンスストアが新しい食文化を創出したといっても過言ではない。本来、弁当類は、日持ちが効かない、店頭での加工ができない、〔エ〕が避けられないなど、保管と保存がきわめて難しい。それがコンビニエンスストアを代表する商品となったのは、的確な販売予測を可能にする〔オ〕の早期導入や総店舗数の多さを背景として、専用の生産ラインを契約工場に設置したためである。

【語 群】

- | | | | | | | | |
|------|-----------|----|------------|----|-------------|----|------------|
| ア 1. | 50 | 2. | 100 | 3. | 250 | 4. | 500 |
| イ 1. | 12 | 2. | 14 | 3. | 6 | 4. | 24 |
| ウ 1. | 日 配 食 品 | 2. | 冷 凍 食 品 | 3. | 自 然 食 品 | 4. | 健 康 食 品 |
| エ 1. | タ イ ム ロ ス | 2. | 廃 棄 ロ ス | 3. | キャピタルロス | 4. | 万 引 ロ ス |
| オ 1. | 顧客管理システム | 2. | セキュリティシステム | 3. | ポイントカードシステム | 4. | P O S システム |

803106 解答： 3 2 1 2 4

833103 次の文章は、コンビニエンスストア（CVS）について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

CVSの運営の特長の1つに、POSシステムをはじめとする〔ア〕があげられる。基本的には、商品の〔イ〕を把握し、「何が、何個売れたか」だけでなく、「どんな人が、いつ、何を、何個、買っていったか」というような詳細な情報の把握にも努めている。

CVSの本部は、多くの店舗から収集した販売動向を分析し、適切な品ぞろえと物流を組み立てて、1つひとつの商品がなぜ売れたか、なぜ売れなかったのかを追求する〔ウ〕の仕組みを構築している。特に、〔エ〕の品ぞろえが特徴だけに、迅速、かつ、ムダのない受発注と物流が命綱である。そのため本部は〔オ〕への投資を惜しまず、大規模、かつ、高度なシステムを構築している。

【語 群】

- | | | | | | | | |
|------|-----------|----|----------|----|----------|----|----------|
| ア 1. | 情 報 武 装 | 2. | 人 材 育 成 | 3. | 勤 怠 管 理 | 4. | 財 務 会 計 |
| イ 1. | 見 せ 筋 | 2. | 開 発 | 3. | 陳 列 | 4. | 売 れ 筋 |
| ウ 1. | 単 品 管 理 | 2. | C R M | 3. | E R P | 4. | V C |
| エ 1. | 多品種多品目少量 | 2. | 少品種少品目少量 | 3. | 多品種少品目少量 | 4. | 少品種多品目少量 |
| オ 1. | 温 暖 化 対 策 | 2. | 情 報 インフラ | 3. | 人 材 | 4. | 海 外 |

833103 解答： 1 4 1 3 2

843102 次のア～オは、コンビニエンスストア（CVS）について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（15点）

- ア 経済産業省の商業統計では、CVSを、「飲食料品を扱い、売り場面積 30 m²以上 250 m²未満、営業時間が一日で 14 時間以上のセルフサービス販売店」と定義している。
- イ CVSの多くは、ボランティアチェーン方式を採用している。
- ウ CVS本部は、加盟店に対して経営ノウハウ提供などの経営指導をすることによって、加盟店からリベートを受け取る。
- エ CVSの本部と加盟店とは、契約で結びついているだけであるので、加盟店は基本的に脱退が可能である。
- オ 大手CVSは宅配便の取次やFAX送受信サービス、公共料金の収納代行、銀行ATMなど、消費者の利便性向上の要求に応えるサービスを拡充している。

843102 解答： 1 2 2 1 1

693104 次のア～オは、コンビニエンスストアの一般的な特徴について

述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（10点）

- ア 商業統計調査によると、コンビニエンスストアの定義は、「飲食料品を扱う、売場面積 30 m²以上 250 m²未満、営業時間 14 時間以上」である。
- イ 平成 19 年商業統計調査によると、コンビニエンスの事業所数（店舗数）は、平成 16 年の調査結果と比較して減少している。
- ウ 平成 19 年商業統計調査によると、コンビニエンスストアの年間販売額は、平成 16 年の調査結果と比較して減少している。
- エ コンビニエンスストアの過半数は、ボランティアチェーンの加盟店である。
- オ 社団法人日本フランチャイズチェーン協会によると、平成 22 年のコンビニエンスストアの売上構成比のうち、最も高いものは、非食品である。

693104 解答： 1 2 2 2 2

703105 次のア～オは、コンビニエンスストアについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（12.5点）

- ア 商業統計調査によると、コンビニエンスストアは、飲食料品を扱う、売場面積 30 平方メートル以上 250 平方メートル未満、営業時間 14 時間以上、と定義されている。
- イ 平成 19 年度(2007)年商業統計調査によると、コンビニエンスストアの事業所（店舗）数は、2002 年の調査以降、増加している。
- ウ 平成 19 年度(2007)年商業統計調査によると、コンビニエンスストアの終日営業店の割合は、80 %強を占めている。
- エ 平成 19 年度(2007)年商業統計調査によると、コンビニエンスストアの年間販売額は、小売業全体の約 30 %を占めている。
- オ 一般財団法人日本フランチャイズチェーン協会の 2009 年の調査によると、コンビニエンスストアにおける商品の売上構成比に占めるサービスの割合は、約 12 %となっている。

703105 解答： 1 1 1 2 2

733106 次のア～オは、コンビニエンスストアについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

ア 商業統計調査では、コンビニエンスストアとは、飲食料品を扱う、売場面積30㎡以上250㎡未満、24時間営業の業態と定義されている。

イ コンビニエンスストアとは、一般的に約30坪の店舗に、約3,000品目の商品を品ぞろえして、それらを頻繁に入れ替えながら顧客の来店促進をはかることを目的としている業態である。

ウ 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会の調査結果によれば、コンビニエンスストアの売上構成比でもっとも高い割合を占めているのは、「サービス」である。

エ 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会の調査結果によれば、コンビニエンスストアの店舗数は2008年以降、減少傾向にある。

オ コンビニエンスストアの本部は、コンパクトな店舗サイズに対して品切れのない売場づくりを行うため、効率的な物流システムを構築する役割を担っている。

733106 解答： 2 1 2 2 1

<その他の店舗形態>

823107 次の文章は、100円ショップについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

店内のほとんどの品目を100円(税別)で売る100円ショップは〔ア〕の一形態である。かつては総合品ぞろえスーパーなどの売場で低価格品を〔イ〕に売っていたが、1990年頃から〔ウ〕や品質の安定した商品を固定された売場スペースで売るチェーン店が台頭してきた。雑貨において〔エ〕の積極的な導入が見られ、「安かろう悪かろう」のイメージは払拭されてきた。統一価格にすることで〔オ〕や「ついで買い」を促すと同時に、店舗オペレーション上ではレジ作業や販売報告などの事務作業を簡素化できる利点がある。

【語 群】

ア	1.ディスカウントストア	2.スーパーセンター	3.アウトレットストア	4.セレクトショップ
イ	1.普遍的	2.論理的	3.閉鎖的	4.催事的
ウ	1.非正規品	2.バツタ品	3.流行遅れ品	4.NB商品
エ	1.在庫処分	2.半端もの	3.製版一体	4.卸売
オ	1.「買い逃し」	2.「衝動買い」	3.「買物疲れ」	4.「おとり販売」

823107 解答： 1 4 4 3 2

<生協（COOP）>

693101 次の文章は、COOP（コープ）について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10 点）

COOPはその根拠法である〔ア〕によって成立している。COOPの事業活動には、近所に住む組合員同士が〔イ〕をつくり、まとめ買いする〔ウ〕という方式と〔エ〕を導入して多店舗展開をはかり店舗で販売する方式などがある。そして、COOPは安心、安全を基軸に組合員の声を反映させた〔オ〕商品の開発を活発に行っている。

【語 群】

- | | | |
|----------------|-------------|-------|
| 1. ナショナルブランド | 5. 共同購入 | 9. 商店 |
| 2. チェーンオペレーション | 6. フランチャイザー | 10. 班 |
| 3. 消費生活協同組合法 | 7. 個別配送 | |
| 4. プライベートブランド | 8. 商法 | |

693101 解答： 3 10 5 2 4

653109 次のア～オは、消費生活協同組合（生協）について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（10 点）

- ア 生協の組合員になるためには、出資金を拠出する必要がある。
- イ 生協は、協同組合であり、事業主体と販売対象は自らの意思で出資した一般市民の組合員である。
- ウ 生協の目的は、その根拠法である消費生活保護基本法によって定められている。
- エ 共同購入とは、近所に住む組合員同士が数世帯で班を作り、生協からまとめ買いする仕組みである。
- オ 生協には誰もが自分の意思で加入できるが、脱退することは原則として制限されている。

653109 解答： 1 1 2 1 2

823102 次のア～オは、消費生活協同組合（生協）について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（15 点）

- ア 生協には、地域単位で組織される「地域生協」と、大学の生協のように職域単位で組織される「職域生協」とがある。
- イ 生協は、一般に流通分野の購買事業だけでなく、旅行、文化、葬祭など、各種の利用事業も行っている。
- ウ 日本においては、スーパーマーケットよりも生協の方が歴史が浅い。
- エ 生協では、店舗事業に比べて、個人宅配サービス事業の販売額が伸びている。
- オ 生協は事業者が出資して組合員となって運営される協同組織体である。

823102 解答： 1 1 2 1 2

<混合問題>

593106 次のア～オは、店舗形態別小売業の種類に関する事項である。最も関係の深い文章を、右側から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

- | | |
|-----------|--|
| ア 百貨店 | 1. 自ら商品企画やメーカーへの製造発注を行い、店舗ではス |
| イ ドラッグストア | トアブランドのみを扱う製販一体システムを構築している。 |
| ウ G M S | 2. 品ぞろえの特徴からみて、大別するとD I Y志向の店舗と |
| エ S P A | ディスカウントストア志向の店舗がある。 |
| オ ホームセンター | 3. 委託販売が多く、販売員については多くの部分をサプライヤーからの派遣店員に依存している。 |
| | 4. 会員制で、品ぞろえを 3,000 ～ 4,000 品目程度に絞り込んで、低価格を訴求している。 |
| | 5. 生鮮食料品を中心とした食品が主力商品であり、セルフサービス方式で販売される。 |
| | 6. 衣食住遊のあらゆる日常生活必需品を品ぞろえし、顧客にワンストップショッピングの利便性を提供している。 |
| | 7. H & B C (ヘルス&ビューティケア) を主力商品としつつ、セルフメディケーションを訴求している。 |

593106 解答： 3 7 6 1 2

583106 次のア～オは、店舗形態別取扱商品の特徴について述べたものである。正しいものには 1 を、誤っているものには 2 を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10 点)

- ア 百貨店の商品部門別売上構成比で最も多いのは、身の回り品である。
- イ スーパーマーケットの商品部門別売上構成比で最も多いのは、身の回り品である。
- ウ ホームセンターでいう D I Y とは、日曜大工用品のことである。
- エ ドラッグストアの主力商品である H & B C には、化粧品やサプリメントなどが含まれる。
- オ コンビニエンスストアでは、日配食品と加工食品が主力商品群である。

583106 解答： 2 2 1 1 1

773104 次のア～オは、店舗形態別小売業の取扱商品について述べている。正しいものには 1 を、誤っているものには 2 を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15 点)

- ア ドラッグストアの主力商品カテゴリーである H & B C とは、健康や美容に関する商品領域を意味する。
- イ コンビニエンスストアの売上構成比を一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会による「日配食品」、「加工食品」、「非食品」、「サービス」という 4 分類で見ると、「サービス」が最も高い割合となっている。
- ウ ホームセンターの主力商品の 1 つである日用大工用品のことをエクステリア用品という。
- エ スーパーマーケットの主力商品の 1 つである生鮮三品とは、野菜、くだもの、青果の 3 商品カテゴリーのことである。
- オ ドラッグストアが取り扱う一般用医薬品のうち、薬剤師がおらず、登録販売者のみの店舗で販売できるのは第 1 類医薬品である。

773104 解答： 1 2 2 2 2

①

833105 次のア～オは、小売業の歴史について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア 1852年にフランスのパリで誕生した「ボン・マルシェ」は、すべての消費者に価格を差別することなく販売する“正札販売法”を先駆けた小売業だった。
- イ 日本の総合品ぞろえスーパーは、高度経済成長の波に乗り拡大・発展した。
- ウ フランチャイズチェーン方式による日本のコンビニエンスストアのはじまりは、東京都江東区豊洲にオープンした店舗とされている。
- エ 日本のホームセンターは当初、当時の大規模小売店舗法の店舗規制に対応して1万平方メートル超の出店が多かった。
- オ 日本の有力ドラッグストアチェーンは、1990年代ごろから差別化戦略としてH&BC（ヘルス&ビューティーケア）を核カテゴリーとする業態を開発し、多店舗展開し始めた。

833105 解答： 1 1 1 2 1

623108 次のア～オについて、最も関係の深いものを、右側の語群から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)【語 群】

- | | |
|---|-------------------------|
| ア 特定の商品分野での豊富な品ぞろえと低価格を武器に、他業態から顧客を奪う専門業態。 | 1. ドミナント |
| イ 顧客の購入金額や来店頻度に応じて特典やサービスを変えながら、固定客化をはかる手法。 | 2. ストアコンセプト |
| ウ 一定地域に継続的、かつ、集中的に出店して、その地域での競争優位性を確保する戦略。 | 3. マーチャンダイジング |
| エ 主要顧客層のどのような欲求に応じて満足を提供するか、という小売店舗の主張。 | 4. セルフメデネーション |
| オ 使用頻度や消耗頻度が高く、比較的低価格帯の商品群。 | 5. カテゴリーキラー |
| | 6. コモディティ |
| | 7. フリークエント・ショッパーズ・プログラム |

623108 解答： 5 7 1 2 6

販売士3級 演習問題2021

<小売業の類型> 第2章 組織形態別小売業の基本(1)(2)

1 組織小売業の定義と特徴

873103 次の文章は、組織小売業のねらいと特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

組織小売業とは、原則として〔ア〕の店舗が同じ店舗名の看板を掲げ、仕入や店舗運営面などにおいて〔イ〕された共通の基盤を活用して効率的な事業運営を展開する形態のことである。

組織小売業の特徴は、マニュアル化によってオペレーションを〔ウ〕することで店舗運営の効率化、合理化をはかる点にある。

組織小売業の利点には、統一的で専門的な運営体制を構築できること、そして本部が行う〔エ〕による仕入価格の低減やマス・マーチャンダイジングの強化による〔オ〕の発揮などがある。

【語 群】

- | | | | |
|---------------|--------------|------------|-------------|
| ア 1.単 一 価 格 | 2.競 争 関 係 | 3.複 数 | 4.郊 外 |
| イ 1.サ ー ビ ス 化 | 2.広 域 化 | 3.多 様 化 | 4.シ ス テ ム 化 |
| ウ 1.サ ー ビ ス 化 | 2.分 散 化 | 3.多 様 化 | 4.標 準 化 |
| エ 1.当 用 仕 入 | 2.一括集中仕入 | 3.分 散 仕 入 | 4.売 上 仕 入 |
| オ 1.モ ラ ー ル | 2.エンターテインメント | 3.バイイングパワー | 4.マ ン パ ワ ー |

873103 解答： 3 4 4 2 3

543104 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

小売業は、単一店舗の場合、一店舗の影響力は特定の〔ア〕に限られるために、広域的または全国的に特定企業の〔イ〕を高めることは難しい。従って、小売業にとって、自社の活動範囲を広域的または全国的に拡大し、〔イ〕を高めるためには、組織化やグループ化による事業展開が必要になる。小売業の組織化の手段は、一般に〔ウ〕といわれ、ある特定の企業名や標準化された経営手法、統一した店舗のレイアウトや取扱商品によって小売販売を営むことをねらいとしている。組織化には、本部による〔エ〕の集中と各店舗による〔オ〕の分散の2つのメリットがある。

【語 群】

- | | | |
|-------------|----------------|---------------|
| 1. 立 地 産 業 | 5. 分 社 化 | 9. 所 有 形 態 |
| 2. 管 理 | 6. チェーンオペレーション | 10. 市 場 シ ェ ア |
| 3. バイイングパワー | 7. 寡 占 化 | |
| 4. 地域(商圏) | 8. 販 売 | |

543104 解答： 4 10 6 2 8

813105 次の文章は、組織小売業について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15 点)

組織小売業のねらいは、同業種、同運営形態の店舗が〔ア〕に連携することで〔イ〕を発揮し、経営の効率化と合理化をはかることにある。

また、組織小売業は、本部と店舗の運営を分離して、多店舗展開を行うことにより、〔ウ〕を構築し、低価格での仕入と販売を実現する。その本部機能は、展開する複数の仕入量を合わせることで〔エ〕の向上が期待できる。他方、店舗機能は販売活動に専念することになる。そして〔オ〕を導入してオペレーションを標準化することで店舗運営の費用を削減する。

【語 群】

- | | | | | |
|---|------------|------------|---------------------|------------|
| ア | 1.垂直的 | 2.水平的 | 3.短期的 | 4.段階的 |
| イ | 1.範囲の経済性 | 2.プライベートジ | 3.エンターテイン性 | 4.規模の経済性 |
| ウ | 1.サプライチェーン | 2.デマンドチェーン | 3.ローコストオペレーション・システム | 4.発注リードタイム |
| エ | 1.バイイングパワー | 2.売上高 | 3.作業スキル | 4.物流コスト |
| オ | 1.F S P | 2.マニュアル | 3.チラシ広告 | 4.ポイントカード |

813105 解答： 2 4 3 1 2

603106 次の文は、組織化による仕入れ面の効果について述べたものである。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

組織化がもたらす〔ア〕の増加は、大量仕入れにつながることから、〔イ〕を引き下げるメリットがある。一方、〔ウ〕からみれば大量に仕入れてくれる小売業との取引は効率的で、小口需要の小売業よりも〔エ〕に位置づけられる。これらの効果を小売業が発揮することを〔オ〕を発揮するともいう。

- 【語 群】
- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 1. バイイングパワー | 5. 知名度 | 9. サプライヤー |
| 2. 最小発注ロット | 6. 販売量 | 10. 業態 |
| 3. 仕入単価 | 7. 不安定 | |
| 4. ストアロイヤルティ | 8. 重点的販売先 | |

603106 解答： 6 3 9 8 1

<レギュラーチェーン>

623106 次の文章は、レギュラーチェーンについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

レギュラーチェーンは、本部と店舗が〔ア〕であり、チェーンオペレーション機能の本部集中によって〔イ〕がはかれるとともに、多店舗展開による大量販売、大量仕入れによって〔ウ〕を享受できる。また、それによって消費者に対しては〔エ〕を訴求できる。

しかし今日では、消費者ニーズの多様化に伴って、本部一括仕入れと単品大量販売の手法が必ずしも個々の店舗商圈内で受け入れられなくなっており、本部権限の一部を店舗に〔オ〕するレギュラーチェーンも多くみられる。

- 【語 群】
- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 加 盟 店 募 集 | 5. ロイヤルティ | 9. 安 全 性 |
| 2. 経 営 効 率 化 | 6. 販 売 | 10. 単 一 資 本 |
| 3. 委 譲 | 7. 独 立 資 本 | |
| 4. 低 価 格 | 8. 規 模 の 利 益 | |

623106 解答： 10 2 8 4 3

322608 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

スーパーマーケットを中心とするチェーンストア業界の最近の仕入政策の動向をみると、チェーン全体の商品仕入を本部で集中して行い、それを各店舗に〔ア〕に供給するセントラル・バイイング中心から、各店舗が単独で〔イ〕などから直接的に商品を買いつける〔ウ〕を両立させる方向がみられる。つまり、各店舗の商圈の〔エ〕を反映した〔ウ〕を併行することにより、〔オ〕のメリットを活かすことができる。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| 1. 大手メーカー | 5. 季 節 別 仕 入 | 9. 地 元 市 場 |
| 2. 競 合 店 | 6. 自 動 的 | 10. 変 動 的 |
| 3. 地 域 別 仕 入 | 7. 需 要 特 性 | |
| 4. ファッション・トレンド | 8. 大 量 仕 入 | |

322608 解答： 6 9 3 7 8

<フランチャイズチェーン>

302608 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
 答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

フランチャイズチェーン・システムでは、本部は〔ア〕といわれ、その加盟店は〔イ〕といわれる。そして、この両者間にフランチャイズ契約が締結される。この契約に基づいて、イに対しては、販売地域である〔ウ〕内における商標使用権及び特定の商品、サービスを販売する権利が与えられ、その見返りとして〔エ〕をアに支払うことが義務付けられる。さらに、商標使用権や販売権、あるいは排他的な商品供給権、マニュアルによるビジネス運営ノウハウの指導などで構成されるメリットは、総称として〔オ〕といわれ、フランチャイズ本部から加盟店に供与される。

- 【語 群】 1. フランチャイザー 5. ホールセーラー 9. デイラー・ヘルプス
 2. ロケーション 6. ディベロッパー 10. フランチャイズパッケージ
 3. コミットメント 7. テリトリー
 4. ロイヤルティ 8. フランチャイジー

302608 解答： 1 8 7 4 10

773105 次の文章は、フランチャイズチェーンについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、
 答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

フランチャイズチェーンでは、本部のことを〔ア〕といい、加盟店のことを〔イ〕という。両者は〔ウ〕の異なる者が〔エ〕によって結ばれた関係にあり、相互にメリットを享受し合うことによって成り立っている。

つまり、アはイに対してチェーン名称の使用権を与え、さまざまな経営ノウハウや商品供給システムの提供などによって店舗運営をサポートし、その対価として〔オ〕を受け取っている。

【語 群】

- | | | | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| ア 1. フランチャイジー | 2. CC | 3. フランチャイザー | 4. VC |
| イ 1. VC | 2. フランチャイザー | 3. CC | 4. フランチャイジー |
| ウ 1. 資本 | 2. 商圏 | 3. ドミナントエリア | 4. ドメイン |
| エ 1. 契約 | 2. EDI | 3. EOS | 4. 資本 |
| オ 1. 年会費 | 2. 協賛品 | 3. リベート | 4. ロイヤルティ |

773105 解答： 3 4 1 1 4

433104 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
 答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

フランチャイズ・システムの契約を交わした加盟店は、〔ア〕から事業活動を行う〔イ〕を与えられるとともに、〔ウ〕の供給と経営実務の〔エ〕を受け、その対価としてアに〔オ〕や売上の一部を納入することが義務付けられている。

- 【語 群】 1. 本部 5. 報酬 9. 指導
 2. メーカ 6. 加盟料 10. 特許
 3. 商品 7. 資産
 4. 権利 8. 電力

433104 解答： 1 4 3 9 6

282605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

フランチャイズ・システムにおいては、〔ア〕は商品のみならず各種〔イ〕より構成された〔ウ〕を〔エ〕に供与し、その対価として〔オ〕をエから徴収する形が求められる。

- 【語 群】 1. 立 地 5. 調 達 9. マ ニ ュ ア ル
2. 開 発 6. フランチャイザー 10. チェーン全体
3. 販 売 7. ロイヤルティ
4. フランチャイジー 8. フランチャイズ・パッケージ

282605 解答： 6 9 8 4 7

673109 次の文章は、一般的なフランチャイズビジネスの特徴について述べている。
文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案
用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

フランチャイズビジネスでは、特権を与えるものを〔ア〕と呼び、フランチャイズビジネスを主宰する企業を意味している。こうしたフランチャイズビジネスの本部企業は、店舗運営にかかわるノウハウをパッケージにして加盟店に提供し、加盟店は〔イ〕を支払う。本部と加盟店は別個の存在であり、〔ウ〕は一対一で独立して行われることになる。

本部のメリットとしては、一定の〔エ〕で急速にチェーンの規模を拡大できる。他方で、加盟店は消費者に対して、本部企業の〔オ〕を活用することができる。

- 【語 群】 1. 商 標 5. 投 下 資 本 9. 権 限
2. ロイヤルティ 6. 共 同 資 本 10. フランチャイザー
3. フランチャイジー 7. ダブルチョップ
4. アローワンス 8. 契 約

673109 解答： 10 2 8 5 1

833104 次のア～オは、フランチャイズチェーンについて述べている。正しいものには
1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10 点)

ア フランチャイズとは、英語で「特別許可」「販売特権」など、権利を意味する言葉である。

イ F Cにおいては、本部を「フランチャイジー」、加盟店を「フランチャイザー」と呼ぶ。

ウ F C本部のメリットの一つは、少ない投資で多店舗展開が可能なことである。

エ F C加盟店のメリットの一つは、何をいくらでどう売のかというF C本部のノウハウを活用できることである。

オ F Cにおいて、本部と加盟店との結びつきは資本関係によるものである。

833104 解答： 1 2 1 1 2

613107 次のア～オのうち、フランチャイズビジネスにおけるフランチャイズパッケージといわれる特権に該当するものには1を、該当しないものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア フランチャイジーがフランチャイザーの商標、サービスマーク、チェーン名称などを使用する。
- イ フランチャイジーがフランチャイザーの開発した商品やサービス、情報など、経営上のノウハウを利用する。
- ウ フランチャイジーがフランチャイザーに加盟金やロイヤルティを支払う。
- エ フランチャイジーとフランチャイザーは別個の独立した事業者で、互いの資本関係がない。
- オ フランチャイジーがフランチャイザーから継続的な指導や助言を受ける。

613107 解答： 1 1 2 2 1

803102 次のア～オは、フランチャイズビジネスについて述べている。
正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア フランチャイズビジネスでは、フランチャイズパッケージを提供する者をフランチャイザーという。
- イ フランチャイズビジネスでは、フランチャイズパッケージを提供される者をテナントという。
- ウ コンビニエンスストアチェーンは、フランチャイズチェーンの中でも一チェーン当たりの年商規模の大きさが突出している。
- エ フランチャイズビジネスでは、本部と店舗が単一資本の下で同じ事業体に属している。
- オ フランチャイズビジネスにおいては、本部のスーパーバイザーなどを通じて各店舗への指導や援助などが行われる。

803102 解答： 1 2 1 2 1

733103 次のア～オは、フランチャイズチェーン方式について述べている。
正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア フランチャイズチェーン方式では、本部企業を「フランチャイジー」、加盟店を「フランチャイザー」と呼ぶ。
- イ 本部企業は加盟店に経営ノウハウや、商品供給システムを提供し、加盟店は本部企業にその対価としてロイヤルティを支払う。
- ウ フランチャイズチェーン方式を採用することで、本部企業は、直営によるチェーン展開よりも早く店舗網を拡大することができる。
- エ フランチャイズチェーン方式を採用する小売チェーンには、総合品ぞろえスーパーがある。
- オ 一般財団日本フランチャイズチェーン協会の2011年度の調査によると、フランチャイズチェーン方式をとる小売チェーン(企業)数は300を越えている。

733103 解答： 2 1 1 2 1

643106 次のア～オは、フランチャイズチェーン（F C）について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（10点）

ア フランチャイズビジネスでは、特権を与える者を「フランチャイザー」といい、フランチャイズビジネスに加盟する企業を示す。

イ 本部は、店舗運営に関わる商品やすべてのノウハウをパッケージにして、加盟店に提供し、加盟店はその見返りとして、ロイヤルティを本部に支払う。

ウ F C加盟店のメリットの一つとして、単独経営に比べて従業員の確保や育成が比較的容易である点があげられる。

エ 本部のメリットの一つとして、少ない投資額で急速にチェーン規模を拡大することができ、仕入の上でスケールメリットを確保できる点があげられる。

オ F Cにおいては、本部と加盟店はまったく別個の存在であり、契約は一对一で独立して行われる。

643106 解答： 2 1 1 1 1

593105 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

小売業におけるフランチャイズチェーンのメリットを、〔ア〕と〔イ〕の双方からみると概ね以下のとおりである。

アのメリットは、イを増やすことによって比較的少ない投資で急速な〔ウ〕の拡大が可能であること、確実にロイヤルティ収入が見込めること、立地条件などが異なるイからの情報がアに集約され、その情報分析にもとづくマーチャンダイジング活動を展開できること、などがあげられる。

一方、イのメリットは、アの〔エ〕を掲げることで消費者の信頼が得られること、アの〔オ〕を活用できること、独力で店舗を開業するよりも経営リスクが少ないこと、などがあげられる。

- 【語群】
- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. フランチャイジー | 5. 組 織 構 成 | 9. 店 舗 網 |
| 2. レギュラーチェーン | 6. フランチャイザー | 10. 店舗運営ノウハウ |
| 3. ボランタリーチェーン | 7. コンビニエンスストア | |
| 4. ファストフード | 8. 看 板(商 標) | |

593105 解答： 6 1 9 8 10

703101 次のア～オは、フランチャイズチェーンについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（12.5点）

ア フランチャイズチェーンでは、本部をフランチャイザーと呼び、加盟店をフランチャイジーと呼ぶ。

イ フランチャイズチェーンの加盟店が、本部に支払う経営指導料などをロイヤルティと呼ぶ。

ウ 一般的に、フランチャイズチェーンでは、加盟店同士の横のつながりがボランタリーチェーンよりも強い。

エ フランチャイズパッケージとは、本部の商標、開発した商品やサービス、継続的な指導などの総称のことである。

オ フランチャイズチェーンは、本部と加盟店が単一資本であり、多店舗展開によって規模を拡大することができる。

703101 解答： 1 1 2 1 2

<ボランティアチェーン>

453104 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

ボランティア・チェーンとは〔ア〕が企業の〔イ〕は維持しながら、卸売業や他のアとの〔ウ〕結合のもとに事業活動の〔エ〕を行う〔オ〕である。

【語 群】

- | | | |
|---------|---------------|---------|
| 1. メーカー | 5. 小売業 | 9. 資本的 |
| 2. 同士の | 6. レギュラー・チェーン | 10. 共同化 |
| 3. 依存性 | 7. 組織 | |
| 4. 共同性 | 8. 独立性 | |

453104 解答： 5 8 2 10 7

232606 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

多数の小規模小売店舗が〔ア〕としての独立性を保ちながら、その〔イ〕のいくつかの部分については〔ウ〕と〔エ〕の原理にもとづいて活動する組織を〔オ〕という。

【語 群】

- | | | |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 1. ボランティアリズム | 5. フランチャイズ・チェーン | 9. 企業 |
| 2. フィランソロフィー | 6. 分業 | 10. ボランティア・チェーン |
| 3. 経営 | 7. 営利 | |
| 4. 非営利 | 8. 協業 | |

232606 解答： 9 3 (6 8) 10

853101 次の文章は、ボランティアチェーン（VC）について述べている。文中の
〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なもの
を選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

VCは、中小小売店が経営の〔ア〕を維持した状態で、〔イ〕の弱い部分を補完するために共同活動を行う。VCの本部は、加盟店の〔ウ〕という性格を有し、加盟店は仕入れや販売促進などにおいてメリットを享受する。

VCの形態のうち、小売主催VCを〔エ〕と呼ぶ場合がある。大手チェーンストアへの対抗策として、多数の中小小売店が手を組むことで、商品の共同仕入やイのノウハウなどの強化をはかり、〔オ〕のメリットを最大化する狙いがある。

【語 群】

- | | | | |
|-----------------|---------------|---------------|------------|
| ア 1.平等性 | 2.透明性 | 3.公平性 | 4.独立性 |
| イ 1.店舗運営 | 2.マトリックス組織 | 3.ナショナルブランド | 4.無店舗販売 |
| ウ 1.販売代行機関 | 2.収納代行機関 | 3.支払い代行機関 | 4.意思決定代行機関 |
| エ 1.コーペラティブチェーン | 2.レギュラーチェーン | 3.フランチャイズチェーン | 4.C O O P |
| オ 1.ストアコンセプト | 2.チェーンオペレーション | 3.ドミナント戦略 | 4.コーディネート |

853101 解答： 4 1 4 1 2

643108 次の文章は、ボランティアチェーン（VC）について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

ボランティアチェーン（VC）とは、自店の繁栄のために、同じ目的を持つ複数の中小小売店が〔ア〕に組織化した共同体である。VCに所属する加盟店は、あくまで〔イ〕であるが、本部の運営には積極的に〔ウ〕することが義務づけられている。本部では、〔エ〕の展開によって加盟店が必要とする商品を有利な条件で導入したり、個々の店舗では習得が難しい〔オ〕を共有化したりして、加盟店を支援する。

【語 群】

- | | | | | | | | |
|------|---|------|---|-------|---|---|---|
| 1. 商 | 圏 | 5. 競 | 争 | 9. 独 | 立 | 自 | 営 |
| 2. 共 | 同 | 販 | 売 | 6. 店 | 舗 | 運 | 営 |
| 3. 自 | 主 | 的 | | 7. 暫 | 定 | 的 | |
| 4. 共 | 同 | 仕 | 入 | 8. 参 | | 加 | |
| | | | | 10. 同 | 一 | 資 | 本 |

643108 解答： 3 9 8 4 6

673105 次の文章は、ボランティアチェーン（VC）の特徴について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10点）

VCの目的は〔ア〕への対抗策として、複数の小売業者が手を組み、商品の共同仕入や、〔イ〕の共有化などを行い、経営体質の強化をはかることにある。VCの組織類型の中には、特定の〔ウ〕が販売先の小売店を組織化するものがある。その運営に関しては、本部に戦略立案と管理機能などを〔エ〕し、本部指導のもとで、加盟店が販売促進などの戦略を実施する。VCについては、その結びつきから本部と加盟店は〔オ〕と呼ばれる。

【語 群】

- | | | | |
|------------|--------------------|-------|---|
| 1. 母店・支店組織 | 5. フランチャイザー | 9. 分 | 散 |
| 2. 独立食料品店 | 6. 卸 売 業 者 | 10. 店 | 舗 |
| 3. 規 | 制 | 7. 集 | 中 |
| 4. 契約型チェーン | 8. 大規模小売店(チェーンストア) | | |

673105 解答： 8 10 6 7 4

793102 次のア～オは、日本のボランティアチェーン（VC）について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（15点）

ア ボランティアチェーンは組織小売業の一形態である。

イ ボランティアチェーンには、メーカー主宰VCと卸売主宰VCがある。

ウ ボランティアチェーンを形成する動機には、共同仕入による費用削減と効率化がある。

エ ボランティアチェーンは、一般的に本部からの仕入比率が、レギュラーチェーンよりも高い。

オ ボランティアチェーンの本部は、加盟店に対して商品供給は行うが、経営支援は行わない。

793102 解答： 1 2 1 2 2

823105 次の文章は、中小小売業の活性化について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

ヒト・モノ・カネ・情報といった〔ア〕に乏しい中小企業は、一般に厳しい環境下におかれている。

中小小売業が活力を取り戻す方法の一つとして、ボランティアチェーンや〔イ〕などのチェーン組織に加盟するという手段がある。ボランティアチェーンは経営の〔ウ〕を維持した状態で、店舗運営の弱い部分を補完するために共同活動を行うチェーン組織である。そのため、〔エ〕や共同販促、商品情報や販売情報の共有化を行う。

イの場合、チェーン本部ごとに、店舗運営に関する経営者自身の自由裁量の度合いや、本部のノウハウの供与や指導の対価として加盟店が支払う〔オ〕などに違いがある。

【語 群】

- | | | | | |
|---|-------------|---------------|--------------|------------------------------|
| ア | 1.地 域 資 源 | 2.天 然 資 源 | 3.観 光 資 源 | 4.経 営 資 源 |
| イ | 1.レギュラーチェーン | 2.フランチャイズチェーン | 3.コーポレートチェーン | 4.C O O P |
| ウ | 1.独 立 性 | 2.安 全 性 | 3.先 見 性 | 4.合 理 性 |
| エ | 1.地 域 密 着 | 2.共 同 仕 入 | 3.セルフサービス | 4.ワンストップ [°] ショッピング |
| オ | 1.違 約 金 | 2.デ ィ ベ ー ト | 3.ロイヤルティ | 4.仕 入 代 金 |

823105 解答： 4 2 1 2 3

<組織小売業全般>

683107r 次のア～オは、組織小売業について述べている。最も関係の深い用語を、右側の語群から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

【語 群】

- | | |
|--|-------------------|
| ア フランチャイズビジネスを運営する企業であり、特権を与える者を意味する。 | 1. フランチャイザー |
| イ フランチャイズビジネスを運営するための体系化された仕組みを意味する。 | 2. ローカルチェーン |
| ウ 本部が加盟店から受け取る経営指導料を意味する。 | 3. レギュラーチェーン |
| エ 本部と店舗が単一資本であり、多店舗展開によって大量販売、大量仕入で規模の経済性を追求する。 | 4. 小売主宰ボランタリーチェーン |
| オ 加盟店同士の横のつながりが強く、共同体の中心的な組織として本部が設置され、共同事業が展開される。 | 5. フランチャイジー |
| | 6. ロイヤルティ |
| | 7. フランチャイズパッケージ |

683107r 解答： 1 7 6 3 4

703104 次のア～オは、組織小売業の一般的特徴について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア チェーンストアでは、販売は店舗が行い、仕入は本部が専念して分業化をはかることで規模の経済性(利益)を追求する。
- イ チェーンストアの特徴は、大量仕入・大量販売によって低価格販売を実現させることを目的とするマス・マーチャンダイジングにある。
- ウ チェーンストアの特徴は、標準化された売場づくりと画一的な店舗運営を行うことである。
- エ レギュラーチェーンは、本部と店舗は異なる資本から構成される。
- オ C O O P (消費生活協同組合)における共同購入とは、近所にすむ組合員同士が班(グループ)をつくり、まとめ買いする仕組みのことである。

703104 解答： 1 1 1 2 1

663108 次のア～オは、組織小売業について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア 消費生活協同組合(生協)は、一般市民である組合員が出資し、自主的に運営する。
- イ フランチャイズチェーンは、中小規模の独立系小売業が自主的に参加できる協同体である。
- ウ フランチャイズビジネスを運営するために、フランチャイジーが開発した商標、商品、仕組みなどのことをフランチャイズパッケージという。
- エ ボランタリーチェーンの組織構成には、小売主宰のものと卸主宰のものがある。
- オ 本部と店舗が単一資本のもとで運営されている組織小売業は、レギュラーチェーンと呼ばれる。

663108 解答： 1 2 2 1 1

623107 次のア～オについて、正しいものには1を、誤っているものには2を、
答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア ボランタリーチェーンは、小売主宰と卸主宰に大別できる。
- イ フランチャイズチェーンは、小売業に固有のチェーン形態である。
- ウ 商業統計調査によると、無店舗販売小売業の年間販売額は、店舗販売小売業の年間販売額を上回っている。
- エ インターネットに接続されたパソコン通信を通じて行われるのがネット販売であり、携帯電話を通じて行われるモバイルコマースはネット販売に該当しない。
- オ テレビ&クリックは、テレビショッピングの放映時間などの制約で消費者に十分な商品情報を伝えられないときに、インターネットにアクセスしてもらうことで情報補完できるメリットがある。

623107 解答： 1 2 2 2 1

603107 次のア～オについて、正しいものには1を、誤っているものには2を、
答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア COOP（消費生活協同組合）の組織構成と運営は、出資者が一般市民の組合員であることと、非営利団体に位置づけられることが特徴である。
- イ 今日、チェーンストアの運営手法である本部一括仕入や単品大量販売は必ずしも店舗の商圈内で受け入れられなくなり、本部権限を店舗に委譲するなどして地域のニーズに応じた仕入や販促を行うケースがみられる。
- ウ 小売業の販売形態は、店舗販売と通信販売の2つに大別できる。
- エ ネット販売は通信販売の一種であり、特定商取引法の規制を受ける。
- オ ネット販売の一手段であるクリック&モルタルとは、カタログ販売とネット販売の併用で相乗効果を狙うものである。

603107 解答： 1 1 2 1 2

763106 次のア～オは、組織の所有形態や店舗運営形態による組織小売業の分類について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、
答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア ボランタリーチェーンとは、単一資本の小売企業が、本部集中管理によって直営で多店舗展開する組織形態のことをいう。
- イ 卸売業主宰のボランタリーチェーンのことをコーペラティブチェーンという。
- ウ フランチャイズチェーンとは、本部と店舗の資本が独立した関係にあり、契約にもとづいて加盟店に対して商品供給や店舗運営ノウハウなどが提供される組織形態のことをいう。
- エ COOPとは、多数の小売企業が組合員となって共同出資することにより、経営される組織形態のことをいう。
- オ リミテッドマーチャндаイズ組織によって店舗を運営する例として、総合品ぞろえスーパー（GMS）がある。

763106 解答： 2 2 1 2 2

2 チェーンストアの基本的役割

673101 次の文章は、チェーンストアの定義と特徴について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

国際チェーンストア協会の定義によると、「チェーンストアとは単一資本で〔ア〕店以上の店舗を直接、経営管理する小売業、または飲食店の形態」となっている。チェーンストアの特徴としては、主に〔イ〕を採用し、店舗作業の〔ウ〕などがあげられる。そして、多店舗展開を通じてメーカーと好条件で取引できることから〔エ〕を追求することができるのである。

つまり、不特定多数の消費者を対象にして効率的、かつ、効果的に大量販売する〔オ〕を十分に展開するのがチェーンストアである。

【語 群】

- | | | |
|-------------------|--------------|-----------|
| 1. 対 面 販 売 | 5. 2 1 | 9. 規模の経済性 |
| 2. マス・マーチャンダ イジング | 6. 範囲の経済性 | 10. 標準化 |
| 3. F S P | 7. セルフサービス販売 | |
| 4. 1 1 | 8. 多 様 性 | |

673101 解答： 4 7 10 9 2

331605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

国際チェーンストア協会の定義において、チェーンストアとは〔ア〕店舗以上を展開する小売業である。

また、チェーンオペレーションとは、チェーン全体の経営活動を〔イ〕し、本部による〔ウ〕的な管理・運営を行うことである。

なお、チェーンストアの経営形態としては、中小小売業などの店舗を組織化したフランチャイズチェーンや〔エ〕チェーンと、単一資本が直接多店舗展開する〔オ〕チェーンに区別できる。

【語 群】

- | | | |
|--------------|------------|---------------|
| 1. ボランタリー | 5. 10 | 9. 大量仕入れ |
| 2. 集 中 | 6. I T 活 用 | 10. デ ィ マ ン ド |
| 3. レ ギ ュ ラ ー | 7. 標 準 化 | |
| 4. セルフサービス化 | 8. 11 | |

331605 解答： 8 7 2 1 3

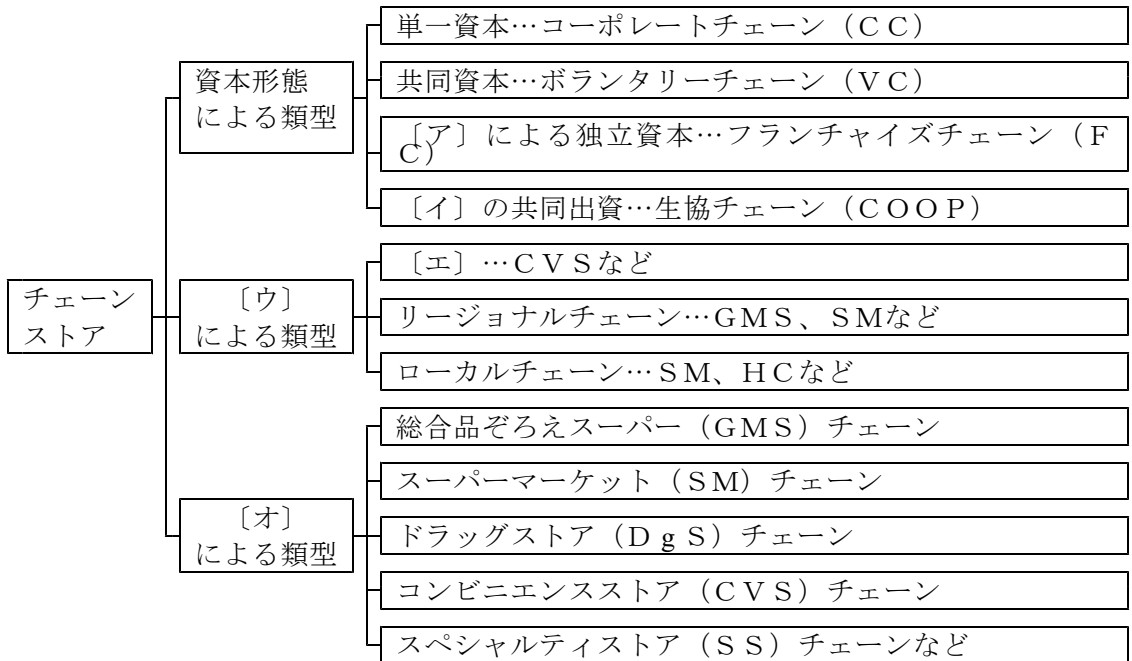
653108 次の文章は、チェーンオペレーションについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

チェーンオペレーションとは、本部主導による連鎖型画一的店舗運営の仕組みのことである。その基本は本部と店舗に役割を〔ア〕して、1 店舗あたりの間接費用を削減し、低コスト運営を行っている。つまり、仕入れ販売の組織体制を分離することで、本部では大量仕入による〔イ〕を発揮して仕入原価を引き下げることができる。また、本部機能としては、基本的に、店舗開発、商品管理および店舗運営の3つの部門に分けることができる。この中で、店舗開発部門では、店舗施設や立地などの〔ウ〕がはかられている。商品管理部門では、価格設定や各店の棚割、仕入と〔エ〕などが行われる。店舗運営部門では、売場レイアウトの設計や〔オ〕の作成などを行う。

- 【語 群】 1. 標準化 5. 規模の経済性 9. 分業
2. 集中 6. 業務マニュアル 10. 地域密着性
3. 物流センター 7. 範囲の経済性
4. 在庫管理 8. 顧客サービス

653108 解答： 9 5 1 4 6

723108 以下の図は、チェーンストアの類型を示している。図中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5 点)



- 【語 群】 1. 商圈規模 5. 消費者 9. 信頼
2. 店舗形態 6. 衣料品チェーン 10. 店舗規模
3. 仕入形態 7. 契約
4. メーカー 8. ナショナルチェーン

723108 解答： 7 5 1 8 2

683108 次の文章は、チェーンストアの種類について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

チェーンストアの種類には、資本形態による類型、出店エリア（商圈規模）による類型、〔ア〕による類型などがある。

資本形態による類型には、単一資本形態の〔イ〕や共同資本形態の〔ウ〕などがある。

出店エリア（商圈規模）による類型には、〔エ〕やローカルチェーンなどがある。

アによる類型には、スーパーマーケットチェーンや〔オ〕などがある。

- 【語 群】
- | | | |
|----------------------|----------------|----------------|
| 1. パワーセンター | 5. リージョナルチェーン | 9. アウトレットストア |
| 2. サプライチェーン | 6. フランチャイズチェーン | 10. ボランタリーチェーン |
| 3. コンビニエンスストアチェーン | 7. 店舗形態 | |
| 4. コーポレート(レギュラー)チェーン | 8. 立地条件 | |

683108 解答： 7 4 10 5 3

663102 次の文章は、チェーンストアの一般的な組織体制について述べている。

文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

チェーンストアは、〔ア〕した店舗運営政策を基本としており、チェーンストアの本部では〔イ〕が地理的に離れた店舗を〔ウ〕に管理する。他方、店舗では地域の消費者ニーズを汲み取って対応する必要がある。そのため、〔エ〕で展開するチェーンストアでは、その運営管理体制を地域別に〔オ〕してその実状に合わせるケースが一般的である。

- 【語 群】
- | | | |
|---------|---------|-----------------|
| 1. 総合化 | 5. 特定都市 | 9. 多面的 |
| 2. 均質的 | 6. 店長 | 10. 機能別担当マネージャー |
| 3. 分散化 | 7. 標準化 | |
| 4. 全国規模 | 8. 商品化 | |

663102 解答： 7 10 2 4 3

833107 次のア～オは、チェーンストアについて述べている。正しいものには1を、

誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 国際チェーンストア協会の定義によると、チェーンストアとは、通常「単一資本で30店以上の店舗を、直接経営管理する小売業または飲食業の形態」である。

イ チェーンストアは、各店舗において共通の商品やサービスを共通の売り方によって大量に販売することにより、規模のメリットや信頼性を発揮することを原則としている。

ウ ナショナルチェーン、リージョナルチェーン、ローカルチェーンという分類は、資本形態によるチェーンストアの類型である。

エ 総合品ぞろえスーパーチェーン、ドラッグストアチェーン、スーパーマーケットチェーンという分類は、店舗形態によるチェーンストアの類型である。

オ コーポレートチェーン、ボランタリーチェーン、フランチャイズチェーンという分類は、商圈規模によるチェーンストアの類型である。

833107 解答： 2 1 2 1 2

853106 次のア～オは、チェーンストアの特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア チェーンストアは、店舗を分散的に管理・運営する本部と、管理される店舗から構成される。
- イ チェーンストアの本部は、経営方針の立案、予算管理、人事管理、販売政策の企画、仕入管理など、多くの政策や企画を決定し、各店舗に効率的な販売業務を実行させる役割を担う。
- ウ 大規模なチェーンストアの特徴は、一般に、マス・マーチャンダイジングの機能を発揮する点にある。
- エ 総合品ぞろえスーパー、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどの形態は、商圈規模によるチェーンストアの分類である。
- オ チェーンストアは、メーカーのニーズを起点として、「生産と生活」を結びつけるインターフェイス機能を担っている。

853106 解答： 2 1 1 2 2

733104 次のア～オは、チェーンストアについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア チェーンオペレーションとは、本部が統制下にある店舗を標準化した方法で画一的に運営することである。
- イ チェーンオペレーションの目的の1つは、ローコストオペレーションを実現することである。
- ウ チェーンストアでは、仕入の決定権は各店舗にある。
- エ チェーンストアは、一括集中仕入方式を採用することで、バイイングパワーを発揮できる。
- オ チェーンストアは、店舗での作業を標準化するために、マニュアルを活用している。

733104 解答： 1 1 2 1 1

783102 次のア～オは、チェーンストアの運営について述べている。
正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア 資本形態が単一資本のチェーンストアのことを、レギュラーチェーンあるいはコーポレートチェーンという。
- イ チェーンストアを商圈規模の違いによって類型化すると、ナショナルチェーンとボラントリーチェーンの2つに分類される。
- ウ チェーンストア経営のメリットには、大量仕入による仕入コストの削減、店舗の標準化による運営コストの削減などがある。
- エ チェーンストア経営の課題の一つは、画一的な店舗運営が地域のニーズに合わなくなっていることである。
- オ チェーンストアの仕入業務において、取引先を決定する権限は店舗にあり、補充発注を行う権限は本部にある。

783102 解答： 1 2 1 1 2

843106 次のア～オは、チェーンストアの運営について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の
所定欄にマークしなさい。(15点)

- ア 資本形態が単一資本のチェーンストアのことを、フランチャイズチェーンという。
- イ チェーンストアを商圈規模の違いによって類型化すると、ナショナルチェーン、リージョナルチェーン、ローカルチェーンに分類される。
- ウ チェーンストアの経営のメリットの1つに、バイイングパワーを発揮することによって仕入原価の引き上げがはかれるという点がある。
- エ チェーンストアの仕入業務において、取引先を決定する権限は本部にあり、補充発注を行う権限は店舗にある。
- オ ボランタリーチェーンには、メーカー主宰VC、卸主宰VC、小売主宰VCがある。

843106 解答： 2 1 2 1 1

603110 次のア～オは、チェーンストアについて述べたものである。正しいものには

1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア コーポレートチェーンとは、スーパーマーケットチェーンと同義語で、単一資本で11店以上の店舗を直接経営する形態である。
- イ チェーンストアを、その出店エリアの広がりによって類型化すると、ローカルチェーン、リージョナルチェーン、スーパースタアチェーンに分類される。
- ウ フランチャイズチェーンでは、チェーン本部をフランチャイジー、チェーン加盟店をフランチャイザーという。
- エ チェーンストアでは売場づくりや店舗運営、店舗作業、物流システムなどを標準化することによって経営効率化がはかれる。
- オ チェーンストアは、一般に、マス・マーチャンダイジングの機能をフルに発揮する大規模小売業としての性格がある。

603110 解答： 2 2 2 1 1

823103 次のア～オは、一般的なチェーンストアの特徴について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄に
マークしなさい。(15点)

- ア 店舗数が増加すると、本部における1品当たりの仕入量は増加する。
- イ チェーンストアでは、セルフサービス販売方式よりも対面販売方式を主体としている。
- ウ 仕入先の決定は店舗が行い、補充発注作業は本部が行う。
- エ 本部は、店舗運営をバックアップし、コントロールする。
- オ 店舗での作業を標準化、効率化するために、各種のマニュアルを活用する。

823103 解答： 1 2 2 1 1

- 643102 次のア～オは、チェーンストアについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)
- ア チェーンストアのバイイングパワーとは、一般に、支配的な地位や企業規模、そして品目当たりの販売数量の多さなどにより、商品をメーカーから好条件で取引できる状態をいう。
- イ 国際チェーンストア協会の定義によると、「チェーンストアとは、通常、単一資本で20店舗以上の店舗を直接、経営管理する小売業、または飲食業の形態」である。
- ウ マス・マーチャンダイジングとは、チェーンストアが特定少数のターゲットに絞り込み、深い品ぞろえを行うことである。
- エ チェーンストアの経営上のメリットには、大量仕入による仕入れコストの低減などがあり、デメリットには、業績にある店舗間格差の開きなどがある。
- オ チェーンオペレーションとは、原則として、複数の企業が本部の強力な統制のもとに、異なる形態の店舗を出店し、それらを運営し続けることである。

643102 解答： 1 2 2 1 2

- 613110 次の文は、チェーンストアの特徴について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)
- ア チェーンストアで品ぞろえをする商品や価格の決定権はすべて店舗にあり、本部は店頭在庫が減少した商品の補充・発注作業に専念する。
- イ 個々の店舗の売場の規模や形状、デザイン、ゾーニング、レイアウトなど地域の実情や店長の要望に応じて個性化する。
- ウ 本部一括集中仕入を基本とし、バイイングパワーを発揮することによって仕入原価を引き下げたり、PB商品などを開発する。
- エ 本部にPOSシステムを導入し、商品の販売情報を一括管理してチェーン運営に活用する。
- オ 店舗での作業を標準化、効率化するためにマニュアルを作成して活用する。

613110 解答： 2 1 1 2 1

583107 次のア～オは、チェーンストアの特徴について述べたものである。

最も関係の深いものを、右側の語群から選んで、答案用紙の所定欄

にその番号をマークしなさい。(10点) 【語 群】

- ア 支配的な地位や企業規模の大きさにより、
商品をメーカーから他の仕入先よりも好条件
で取引できる状態のことをいう。
- イ 不特定多数の消費者を対象として、効率的
かつ効果的に大量販売する。
- ウ 単一資本の企業が、本部統制下にある店舗
を一定地域に出店し、標準化された方法で運
営する。
- エ チェーンストア本部において、チェーン全
店の商品計画や、仕入計画などを担当する。
- オ 本部集中管理体制の弊害を取り除くために、
部分的に店舗での自主的判断による業務遂行
を認める。

1. チェーンオペレーション
2. バイングパワー
3. 権 限 委 譲
4. バ イ ヤ ー
5. マス・マーチャンダイジング
6. 共 同 出 資
7. リージョナルチェーン

583107 解答： 2 5 1 4 3

593108 次のア～オは、チェーンストアの運営システムに関する事項である。最も

関係の深い文章を、右側から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマーク
しなさい。(10点)

- ア ローコストオペレーション
- イ センター納品
- ウ POSシステム
- エ マ ニ ュ ア ル
- オ ダイレクトバイイング

1. サプライヤーから仕入れた商品を一定拠点に集約
し、店別などに仕分けして、チェーン各店に配送する
ことにより、物流効率化をはかる。
2. 大型のディスカウントストアやホームセンターなど
が核店舗となっているショッピングセンターで、低価
格を訴求する。
3. 特定の単品を一時的に割引し、大量販売をはかる。
4. 店舗運営に必要なあらゆる経費を総合的に低く抑え
つつ、効率的運営をすることによって、一定利益の確
保をはかる。
5. 店舗運営作業の仕方などを手引書にし、作業標準化
や効率化をはかる。
6. 販売された商品・金額・数量・日時などを把握し分
析することによって、販売管理や発注管理などの精度
向上をはかる。
7. 卸売業を介さずにメーカーから大量仕入すること
によって、仕入原価の低減をはかる。

593108 解答： 4 1 6 5 7

販売士3級 演習問題2021

<小売業の類型> 第4章 商業集積の基本的役割と仕組み

773106 次の文章は、ショッピングセンターと商店街について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

ショッピングセンターは、ディベロッパーによって〔ア〕に造成された商業集積である。一般社団法人日本ショッピングセンター協会の基準によると、小売業の店舗面積が〔イ〕以上であることや、キーテナントを除くテナントが〔ウ〕以上含まれていることなどが、その要件となっている。

一方、商店街は〔エ〕に形成された商業集積である。商業集積としての商店街のタイプは、取扱商品構成や業種・業態構成、商圈の広さなどによっていくつかに分類でき、中小企業庁が実施する商店街実態調査によると、最も数が多いのは〔オ〕である。

【語 群】

- | | | | |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| ア 1.先 進 的 | 2.相 対 的 | 3.計 画 的 | 4.慣 用 的 |
| イ 1. 10,000 m ² | 2. 5,000 m ² | 3. 3,000 m ² | 4. 1,500 m ² |
| ウ 1.10 店 舗 | 2.30 店 舗 | 3.50 店 舗 | 4.100 店 舗 |
| エ 1.自 然 発 生 的 | 2.体 系 的 | 3.相 対 的 | 4.汎 用 的 |
| オ 1.超広域型商店街 | 2.広 域 型商店街 | 3.地 域 型商店街 | 4.近 隣 型商店街 |

773106 解答： 3 4 1 1 4

813103 次のア～オは、商業集積について述べている。正しいものには1を、

誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 商業集積とは、一定の土地、地区、あるいは地域に、小売業やサービス業、飲食業などが集中して立地している状態をいう。

イ 商店街は、自然発生的に焦点が近接して立地し、全体としてひとかたまりの商業集積となったものである。

ウ 商店街衰退の主な内部要因は、経営者の高齢化や後継者問題などである。

エ ショッピングセンターは、ディベロッパーが商業集積の効果を意図して計画的に開発した商業集積である。

オ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会では、ショッピングセンターの基準として、キーテナントを除くテナントが30店舗以上含まれていることと定めている。

813103 解答： 1 1 1 1 2

<商店街>

593109 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

一定の地区や地域に小売業、サービス業、飲食業などが集中して立地する状態のことを
〔ア〕といい、自然発生的に形成されたアである〔イ〕は、かつて高い集客力を有して賑
わっていた。しかし今日、中小企業庁が実施している〔ウ〕でみると、停滞または衰退す
るイが多数を占めて賑わいを失っている。

その外部環境要因としては、人口の郊外移動や〔エ〕の進展、大型店の郊外展開などが
あげられ、内部環境要因としては経営者の高齢化や〔オ〕、イの組織として結束の緩みな
どがあげられる。

【語 群】

- | | | |
|---------------------|-------------|------------|
| 1. 商 店 街 | 5. 中小企業白書 | 9. 商店街実態調査 |
| 2. リージョナルショッピングセンター | 6. 商 業 集 積 | 10. ネット社会 |
| 3. モータリゼーション | 7. ま ち づ くり | |
| 4. 情 報 化 | 8. 後 継 者 難 | |

593109 解答： 6 1 9 3 8

812103 次の文章は、商店街を取り巻く環境について述べている。文中の〔 〕の
部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

商店街を取り巻く環境は厳しく、その多くが停滞しているという状況である。この背景
には、内的要因と外的要因がある。

内的要因としては、中小小売店経営者の高齢化および〔ア〕、まちづくりのリーダー不
在や不足などがあげられる。また零細な〔イ〕が多いため、消費者ニーズへの対応が遅れ
るという課題がある。さらに共同で行う〔ウ〕やプロモーション活動の不備・不足という
集客促進活動における課題などがある。

一方、外的要因としては消費者のライフスタイルの変化により、ニーズが多様化し、余
暇時間の拡大などへの対応不備、〔エ〕の進展による郊外店舗などへの顧客の流出がある。
また、郊外大型店やロードサイド店の増加で、〔オ〕による競争環境の変化への対応の不
備などがあげられる。

【語 群】

- | | | | |
|---------------|---------------|-------------|------------------|
| ア 1.消費 者 問 題 | 2.後 継 者 問 題 | 3.環 境 問 題 | 4.少 子 化 問 題 |
| イ 1.地 域 一 番 店 | 2.フランチャイズ店 | 3.生 業 店 | 4.チェ ー ン 店 |
| ウ 1.オープンアカウント | 2.流 通 加 工 | 3.配 送 | 4.催 事 |
| エ 1.パレチゼーション | 2.ユニットロードシステム | 3.モータリゼーション | 4.トレ ー サ ビ リ テ ィ |
| オ 1.規 制 緩 和 | 2.企 業 間 信 用 | 3.交 通 緩 和 | 4.地 産 地 消 |

812103 解答： 2 3 4 3 1

852106 次の文章は、商店街が実施する作業について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15 点)

商店街は、単に地域住民にとっての買物の場だけでなく、地域住民が集う場、憩いの場、情報交換の場、文化発信の場など、〔ア〕の場としての役割を担っている。

商店街における〔イ〕は、顧客や地域住民に顧客満足を提供し、信頼を築く事業であり、①環境整備事業、②催事・販売促進事業、③組織運営事業などに分類できる。①は〔ウ〕に位置づけられ、②は〔エ〕に位置づけられる。また②は顧客を対象とし、③は構成員、〔オ〕を対象として行われる。

【語 群】

ア	1.都市開発	2.地域交流	3.地産地消	4.市場流通
イ	1.委託事業	2.共同事業	3.卸売事業	4.物流事業
ウ	1.ソフト事業	2.店舗事業	3.派遣事業	4.ハード事業
エ	1.ソフト事業	2.店舗事業	3.派遣事業	4.ハード事業
オ	1.行政機関	2.組合員	3.来街者	4.競争店

852106 解答： 2 2 4 1 2

783103 次の文章は、商店街などの商業集積関する法令について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

1998 年に成立した〔ア〕は、都市の中心部における商業集積度を高めるねらいの〔イ〕、大型小売店の出店や運営を周辺環境保全面から配慮する〔ウ〕、土地利用を適正に誘導する〔エ〕の 3 つの法律の総称である。この三法は 2006 年に改正法案が成立し、このうち改正されたイでは、商工会議所・商工会、都市整備の公的機関、地権者、市町村などで組織し、まちづくりを総合的に推進する機能を担う〔オ〕の設置が規定された。

【語 群】

ア	1.消費者三法	2.まちづくり三法	3.福祉三法	4.電波三法
イ	1.大規模小売店舗法	2.中心市街地活性化法	3.地域商店街活性化法	4.商店街振興組合法
ウ	1.大規模小売店舗立地法	2.大規模小売店舗法	3.特定商業集積法	4.消防法
エ	1.容器包装リサイクル法	2.改正都市計画法	3.消防法	4.特定商取引法
オ	1. DMO	2. TMO	3.商店街振興組合法	4.中心市街地活性化協議会

783103 解答： 2 2 1 2 4

773107 次の文章は、2009年8月に施行された地域商店街活性化法について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

地域商店街活性化法は、商店街が〔ア〕担い手としての機能を発揮することにより、活性化されることを目的とした法律であり、〔イ〕などによる、地域住民に役立ち、地域の魅力を発信する取り組みに対して支援が行われる。

たとえば、ソフト面を含めた商店街活動への支援内容として、

- ・〔ウ〕を活用した高齢者交流支援・子育て支援施設の設置
- ・買物代行・宅配サービスの実施
- ・商店街ブランドの開発
- ・地域の特色を活かした〔エ〕の実施、などがある。

具体的には、イなどが作成した事業計画が認定されると、国からの〔オ〕などの支援措置が施される。

【語 群】

- | | | | | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|-----|-----|-----|-----|--------------|
| ア | 1.祭 | り | 2.投 | 資 | 3.高 | 齢 | 社 | 会 | 4.地域コミュニティ |
| イ | 1.商店街振興組合 | | 2.消費生活協同組合 | | 3. | NPO | | 4.個 | 店 |
| ウ | 1.ア | ー | ケ | ー | ド | 2.カ | ラ | ー | 舗 |
| | | | | | | 装 | 3.空 | き | 店 |
| | | | | | | 舗 | | 4.植 | 栽 |
| エ | 1.販 | 売 | 計 | 画 | 2.イ | ベ | ン | ト | 3.仕 |
| | | | | | | 入 | 計 | 画 | 4.フランチイズシステム |
| オ | 1.カ | ー | ド | ロ | ー | ン | 2.補 | 助 | 金 |
| | | | | | | | 3.リ | ボ | ル |
| | | | | | | | ビ | ン | グ |
| | | | | | | | 4.ク | ー | リ |
| | | | | | | | ン | グ | オ |
| | | | | | | | フ | | |

773107 解答： 4 1 3 2 2

713103 次のア～オは、商店街について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

- ア 商店街とは、生活道路に沿って計画的に形成された商業集積である。
- イ 中小企業庁の平成 21 (2009) 年度商店街実態調査によれば、商圈の小さい商店街ほど衰退傾向の割合が高くなっている。
- ウ 中小企業庁の平成 21 (2009) 年度商店街実態調査によれば、商店街の最近の景況は、「繁栄している」と回答した商店街は全体の約 10 %である。
- エ 商店街実態調査によれば、空き店舗率は 2003 年度にかけて減少している。
- オ まちづくり三法とは、「中心市街地活性化法」、「大規模小売店舗立地法」、「改正都市計画法」の三法からなる。

713103 解答： 2 1 2 2 1

352107 次のア～オは、中小企業庁が実施した平成15年商店街実態調査結果にみられる商店街の問題点や課題について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア 景況が「停滞している」または「衰退している」と回答した商店街は、全体の5割程度である。
- イ 商店街のタイプ別にみると、繁華街などに立地する広域型商店街ほど景況が悪く、住宅街などに立地する狭域型商店街は景況が良い傾向がみられる。
- ウ 商店街の空き店舗率は、その商店街の商圈の広さに比例している。
- エ 商店街自身が認識している問題点としては、「大規模店との競争」という回答割合が最も高い。
- オ 商店街が今後取り組みを強化する必要がある事項としては、「個店の改善・活性化」という回答割合が最も高い。

352107 解答： 2 2 2 2 1

633110 次のア～オは、平成18年度商店街実態調査にみる商業集積の動向について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、
答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

- ア 全国の商店街のうち、近隣型商店街が占める割合は、1割程度である。
イ 商店街の最近の景況をみると、繁栄している商店街は全体の約20%である。
ウ 商店街の来街者数が減った要因としては、「大型店（商店街外）の影響」が過半数を超える割合になっている。
エ 全国の商店街の空店舗率は、30%程度に達している。
オ 商店街が抱える問題点は、「魅力ある店舗が少ない」「商店街活動への商業者の参加意識が薄い」「経営者の高齢化などによる後継者難」が上位を占める。

633110 解答： 2 2 1 2 1

663110 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、
答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

中小企業庁が定期的実施している商店街実態調査をみると、「停滞または〔ア〕している」と回答した商店街が〔イ〕を占めていることがわかる。その外的環境要因として考えられるのは、人口の郊外移動と〔ウ〕の進展、そして大型店の〔エ〕などである。一方、内部環境要因としては、経営者の高齢化やそれに伴う〔オ〕などが考えられる。

- 【語 群】 1. 少 数 5. 設 備 投 資 9. 後 継 者 難
2. ま ち づ くり 6. モーレゼーション 10. 核 店 舗 化
3. 郊 外 出 店 7. 衰 退
4. 成 長 8. 多 数

663110 解答： 7 8 6 3 9

763107 次の文章は、中小企業庁が実施している商店街実態調査について述べている。
文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当な
ものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

- ・近隣型商店街とは、〔ア〕を扱う小売店を中心に構成され、徒歩や自転車で来街して〔イ〕な買物をする商店街である。
- ・地域型商店街とは、アおよび〔ウ〕を扱う小売店が混在し、近隣型商店街よりもやや広い範囲から、徒歩や自転車、バス等で来街する商店街である。
- ・広域型商店街とは、百貨店や量販店などの〔エ〕があり、アよりもウを扱う小売店のほうが多い商店街である。
- ・超広域型商店街とは、百貨店や量販店を含むエがあり、有名専門店や高級専門店を中心に構成され、〔オ〕からの来街を誘引する商店街である。

【語 群】

- ア 1. 専 門 店 2. 衣 料 品 3. 買 回 品 4. 最 寄 品
イ 1. 日 常 品 2. 計 画 的 3. 非 日 常 的 4. 非 計 画 的
ウ 1. 専 門 品 2. 買 回 品 3. クレジットカード 4. 電 子 マ ネ ー
エ 1. ショッピングセンター 2. シネマコンプレックス 3. 大 型 店 4. アウトレットモール
オ 1. 一 次 商 圏 2. 近 距 離 3. 二 次 商 圏 4. 遠 距 離

763107 解答： 4 1 2 3 4

793104 次のア～オは、商店街について述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(15点)

ア 近隣型商店街とは、買回品を扱う小売店が多い商店街である。

イ 地域型商店街とは、最寄品を扱う小売店と買回品を扱う小売店が混在する商店街である。

ウ 広域型商店街とは、百貨店や量販店などの大型店があり、最寄品より買回品を扱う小売店が多い商店街である。

エ 超広域型商店街とは、百貨店や量販店などの大型店があり、有名専門店、高級専門店を交えて構成された商店街である。

オ 商店街実態調査によると、「衰退している」と回答した商店街よりも、「繁栄している」と回答した商店街のほうが多い。

793104 解答： 2 1 1 1 2

<ショッピングセンター>

873105 次の文章は、ショッピングセンターについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(15点)

SCは、〔ア〕などによって計画的に造成・建設され。統一的に運営されている〔イ〕のことであり、〔ウ〕に形成された商店街とは対照的な存在である。

大型のSCでは、百貨店や総合品ぞろえスーパーのような大型小売店舗を核として、〔エ〕と呼ばれる各種専門店や飲食店に加えて、ゲームや映画などが楽しめるサービス業を計画的に建物の中に配置している。また、郊外の多くのSCでは敷地内に大規模な〔オ〕を備えている。

【語 群】

- | | | | |
|--------------|------------|-------------|-------------|
| ア 1.フランチャイジ | 2.バ イ ヤ ー | 3.デベロッパー | 4.マーチャンダイザー |
| イ 1.商 業 集 積 | 2.チェーンストア | 3.バーチャルショップ | 4.物 流 拠 点 |
| ウ 1.階 層 的 | 2.水 平 的 | 3.垂 直 的 | 4.自 然 発 生 的 |
| エ 1.プライスリーダー | 2.テ ナ ン ト | 3.リ ー シ ン グ | 4.ブランディング |
| オ 1.住 宅 | 2.インターチェンジ | 3.物 流 センター | 4.駐 車 場 |

873105 解答： 3 1 4 2 4

673103 次の文章は、ショッピングセンターについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

社団法人日本ショッピングセンター協会の定義によると、「ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、〔ア〕される商業・サービス施設の集合体で、〔イ〕を備えるもの」となっている。同協会によれば、日本のショッピングセンターの総数は、2009年時点で約〔ウ〕ヵ所となっている。ショッピングセンターにおいて集客の中核となる店舗は、〔エ〕とよばれる。

さらに、ショッピングセンターの機能として、地域社会と結合するために、自治体の出張所や金融機関、小公園などが設置されて高度な〔オ〕機能の発揮が求められている。

- 【語 群】
- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 3,000 | 5. 30,000 | 9. 駐 車 場 |
| 2. 管 理 運 営 | 6. 集 積 | 10. 図 書 館 |
| 3. コミュニティ | 7. 業 種 店 | |
| 4. 物 販 | 8. キーテナント | |

673103 解答： 2 9 1 8 3

703107 次の文章は、ショッピングセンターについて述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(12.5 点)

一般財団法人日本ショッピングセンター協会の定義によれば、「ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、〔ア〕、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、〔イ〕を備えるものをいう。その〔ウ〕、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性などを提供するなど、生活者ニーズに応える〔エ〕施設として〔オ〕の一翼を担うもの」とされている。

- 【語 群】 1. 開 発 5. 物 流 9. 都 市 機 能
2. キーテナント 6. コントロール 10. コミュニティ
3. 駐 車 場 7. 立 地
4. 公共交通機関 8. 売 上 高

703107 解答： 1 3 7 10 9

753106 次の文章は、ショッピングセンター（SC）について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

一般財団法人日本ショッピングセンター協会の定義によれば、SCとは、「1つの単位として、〔ア〕、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、〔イ〕を備えるもの」をいう。

その基準は、〔ウ〕によりア、開発される商業集積で、次の条件を備えることを必要とする。

- ・小売業の店舗面積は、〔エ〕以上である
- ・キーテナントを除くテナントが〔オ〕以上含まれている など

- 【語 群】 1. 商 店 街 5. 10 店 舗 9. 3,000 m²
2. 駐 車 場 6. 計 画 10. バックヤード
3. ディベロッパー 7. 1,500 m²
4. 建 設 8. 20 店 舗

753106 解答： 6 2 3 7 5

583108 次の文は、商業集積の種類や特徴について述べたものである。文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10 点)

商店街が〔ア〕に形成されたものであるのに対し、ショッピングセンターは〔イ〕が商業集積の効果を意図して〔ウ〕に造成したものである。ショッピングセンターを店舗規模や〔エ〕の大きさなどによつて分類すると〔オ〕型、コミュニティ型、リージョナル型、スーパーリージョナル型がある。

- 【語 群】 1. N P O 5. ディベロッパー 9. 商 圈
2. 計 画 的 6. 江 戸 時 代 10. フードコート
3. ネイバーフッド 7. 自然発生的
4. パワーセンター 8. 協 同 組 合

583108 解答： 7 5 2 9 3

823106 次の文章は、ショッピングセンター（ＳＣ）について述べている。文中の〔 〕の部分に、下記に示すア～オのそれぞれの語群から最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（15 点）

自然発生的に形成された〔ア〕と違い、ＳＣは〔イ〕などによって計画的に開発された商業集積である。ＳＣは一般的に広い〔ウ〕を有し、多種多様な商品とサービスを提供することで集客力を高める。特に相乗効果を発揮するために集客の中心となる〔エ〕やテナントの専門店の構成・〔オ〕などを工夫することで、店舗間の競合と補完を促す。

【語 群】

- | | | | | |
|---|------------|-------------|--------------|------------------|
| ア | 1.市街化調整区域 | 2.再 開 発 地 域 | 3.商 店 街 | 4.城 下 町 |
| イ | 1.デベロッパー | 2.政 府 | 3.金 融 機 関 | 4.日本ショッピングセンター協会 |
| ウ | 1.物 流 センター | 2.託 児 所 | 3.空 き 店 舗 | 4.駐 車 スペース |
| エ | 1.核 店 舗 | 2.A T M | 3.ト イ レ | 4.物 流 センター |
| オ | 1.万 引 対 策 | 2.店 舗 配 置 | 3.P O S システム | 4.資 金 計 画 |

823106 解答： 3 1 4 1 2

533104 次の文中〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10 点）

ショッピングセンターとは、専門の〔ア〕によって計画的に開発、所有、管理、運営される小売業やサービス業などの集合体といえる。多くの場合、百貨店やスーパーマーケットなどの大規模小売店が〔イ〕となって、都市周辺部または郊外の交通の便のよい拠点に立地し、計画的な〔ウ〕として形成される。アメリカでは、規模やイの業態によって、近隣型の〔エ〕ショッピングセンターから超広域型の〔オ〕ショッピングセンターに至る4段階に分類されている。

- | | | | |
|-------|------------------|------------|----------------|
| 【語 群】 | 1. アカunt・エグゼクティブ | 5. インショップ | 9. 商 業 集 積 |
| | 2. 労 働 集 約 | 6. パワーセンター | 10. スーパーリージョナル |
| | 3. ネイバーフッド | 7. 核 店 舗 | |
| | 4. コミュニティ | 8. ディベロッパー | |

533104 解答： 8 7 9 3 10

493103 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。（10 点）

計画的商業集積の一例である〔ア〕は、店揃えなどの計画立案に直接従事する〔イ〕が策定した計画に基づいて、総合スーパーや〔ウ〕などを〔エ〕として誘致し、出店させる。さらに、敷地内の映画館やゲームセンター、集会場などを、その地域のアの中の〔オ〕として機能させ、地域住民へのサービスに寄与している。

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------------|
| 【語 群】 | 1. 百 貨 店 | 5. 既 存 商 店 街 | 9. 核 店 舗 |
| | 2. ディベロッパー | 6. ショッピングセンター | 10. 郊 外 立 地 |
| | 3. コミュニティセンター | 7. E コ マ ー ス | |
| | 4. マーチャンダイザー | 8. ディスプレー | |

493103 解答： 6 2 1 9 3

232605 次の文中の〔 〕の部分に、下記の語群のうち最も適当なものを選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

最近のショッピングセンターには新たな展開の方向性があらわれている。すなわち〔ア〕や〔イ〕の〔ウ〕とも連動し、新しい〔エ〕の一部として位置づけられつつあり、その意味で今後のショッピングセンターにおいては、各種〔オ〕やレジャー機能、文化機能をも担う事が求められている。

- | | | | |
|-------|------------|---------------|-----------|
| 【語 群】 | 1. 市街化調整区域 | 5. 物 販 | 9. 多 様 化 |
| | 2. 市 街 地 | 6. 産業施設跡地 | 10. 再 開 発 |
| | 3. 拡 大 | 7. グローバリゼーション | |
| | 4. サ ー ビ ス | 8. 都 市 機 能 | |

232605 解答：(2 6) 10 8 4

723104 次のア～オは、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が定める

ショッピングセンターについて述べている。正しいものには1を、誤

っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

ア ショッピングセンターは、ディベロッパーによって、計画、開発される商業集積である。

イ キーテナントとは、ショッピングセンターにおいて集客の中心となる店舗のことをいう。

ウ キーテナントを除くテナントが2店舗以上含まれている。

エ テナント会などがあり、広告宣伝・共同催事などの共同活動を行っている。

オ 小売業の店舗面積は、2,500 m²以上である。

723104 解答： 1 1 2 1 2

643110 次のア～オは、ショッピングセンターについて述べている。正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(10点)

ア 社団法人日本ショッピングセンター協会の定義によると、「ショッピングセンターとは、一つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス業の集合体で、駐車場を備えるもの」をいう。

イ キーテナントとは、ショッピングセンターなどで集客を高めるためのブランド(商標)のことである。

ウ 日本のショッピングセンターに総売上高は、全小売業の総売上高の2割程度を占める勢力となっている。

エ アメリカのショッピングセンターの総売上高が全小売業の総売上高に占める割合は、日本のその2倍となっている。

オ 日本のショッピングセンターの総数は、約1,000箇所となっている。

643110 解答： 1 2 1 2 2

853102 次のア～オは、ショッピングセンター（ＳＣ）について述べている。
正しいものには１を、誤っているものには２を、答案用紙の所定欄に
マークしなさい。（15点）

- ア 一般財団法人日本ショッピングセンター協会の定義によると、「ＳＣとは、一つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう」と規定されている。
- イ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会によるＳＣの基準の一つは、キーテナントを除くテナントが２０店舗以上含まれていることである。
- ウ ＳＣとは、マーチャンダイザーが商業集積の効果を意図して計画的に造成したものである。
- エ ＳＣ形態のうち、コミュニティ型とは、都心部に多く設置され、ホテルが含まれるものである。
- オ 日本固有のＳＣとしては、都心のターミナル地区の再開発に伴って発生した駅ビル型ＳＣや地下街型ＳＣなどがある。

853102 解答： 1 2 2 2 1

783105 次のア～オは、ショッピングセンターについて述べている。正しいものには１を、誤っているものには２を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。（15点）

- ア ショッピングセンターは、テナントが自然発生的に集まって形成された商業集積である。
- イ ショッピングセンターは、都市機能の一部を担い生活者のニーズに応えるコミュニティ施設としての役割を演じている。
- ウ コミュニティ型ショッピングセンターはスーパーマーケットとドラッグストアなど、生活密着型の店舗形態を核として組み合わせたものである。
- エ 一般社団法人日本ショッピングセンター協会によると、日本のショッピングセンターの総数は2014年末で、1万施設を超えた。
- オ 比較的小型の近隣型ショッピングセンターでは、一般的に客層や来店目的が全く異なる業種・業態を集積すると、集客面で相乗効果が低くなる。

783105 解答： 2 1 2 2 1

843101 次のア～オは、ショッピングセンター（ＳＣ）について述べている。
正しいものには１を、誤っているものには２を、答案用紙の所定欄に
マークしなさい。（15点）

- ア ＳＣは、バイヤーが商業集積の効果を意図して計画的に造成した施設である。
- イ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会では、ＳＣとは「１つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるもの」と定義している。
- ウ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会の基準では、ＳＣが備える条件の１つとして小売業の店舗面積を1,000㎡以上としている。
- エ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会の基準では、ＳＣはキーテナントを除いて10店舗以上のテナントが含まれている施設である。
- オ キーテナントとは、ＳＣなどで顧客吸引の中心的役割を果たしている店舗のことである。

843101 解答： 2 1 2 1 1

733105 次のア～オは、ショッピングセンターに関する事項について述べている。

正しいものには1を、誤っているものには2を、答案用紙の所定欄にマークしなさい。(12.5点)

ア 一般社団法人日本ショッピングセンター協会の調査によると、日本のショッピングセンターの総数は、2010年末現在で3000カ所を越えている。

イ 一般財団法人日本ショッピングセンター協会の調査によると、1ショッピングセンター当たりの平均テナント数は、2010年末現在で約50店である。

ウ テナント・ミックスとは、効率的で効果的な来店を促すための店舗配分手法のことである。

エ キーテナントとは、集客の中心となる店舗のことである。

オ オープンモールとは、歩行者専用通路が建物の中にあるショッピングセンターのことである。

733105 解答： 1 1 1 1 2

613108r 次のア～オについて、最も関係の深い文章を、右側から選んで、

答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

- | | |
|----------------------|--|
| ア 中小企業基本法による中小小売業の定義 | 1. 小売業に商品を供給するメーカーや卸売業などの事業者 |
| イ ディベロッパー | 2. 資本の額または出資の総額が5,000万円以下の会社、並びに常時使用する従業員の数が100人以下の会社および個人 |
| ウ キーテナント | 3. 法人組織、または任意団体などの形態で、全国に約13,000箇所存在する。 |
| エ 商店街 | 4. ショッピングセンターなどの商業集積を計画的に開発する事業者 |
| オ ネイバーフードショッピングセンター | 5. ショッピングセンターなどの商業集積において、集客のマグネットとしての役割を担う。 |
| | 6. 主に日常生活必需品を扱う業態を中心に、計画的に開発された比較的小規模な商業集積。 |
| | 7. 資本の額または出資の総額が5,000万円以下の会社、並びに常時使用する従業員の数が50人以下の会社および個人。 |

613108r 解答： 7 4 5 3 6

693109 次のア～オは、商業集積について述べたものである。

最も関係の深いものを、右側の語群から選んで、答案用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。(10点)

- ア ショッピングセンターを形成する際に用いられる、来店を促すための店舗の配置手法である。
- イ 百貨店、量販店などの大型店があり、有名専門店、高級品店を中心に構成される自然発生的な商業集積である。
- ウ ショッピングセンターで集客の中心となる店舗である。
- エ ショッピングセンターの開発・整備、拡充を手がける業者である。
- オ 徒歩や自転車以最寄品を中心に日常的な買物をする自然発生的な商業集積である。

【語 群】

1. キーテナント
2. 近隣型商店街
3. ディベロッパー
4. 地域型商店街
5. 超広域型商店街
6. パワーセンター
7. テナント・ミックス

693109 解答： 7 5 1 3 2